

令和6年度

学校パワーアップ事業
計画書

令和6年12月

荒川区教育委員会

令和6年度学校パワーアップ事業 計画書【目次】

令和6年度学校パワーアップ事業の実施について				2
実施計画書				
小学校 ＜様式1・2＞	瑞光小学校	4	第九峡田小学校	28
	第二瑞光小学校	6	尾久小学校	30
	第三瑞光小学校	8	尾久西小学校	32
	汐入小学校	10	尾久第六小学校	34
	汐入東小学校	12	赤土小学校	36
	第六瑞光小学校	14	大門小学校	38
	峡田小学校	16	尾久宮前小学校	40
	第二峡田小学校	18	第一日暮里小学校	42
	第三峡田小学校	20	第二日暮里小学校	44
	第四峡田小学校	22	第三日暮里小学校	46
	第五峡田小学校	24	第六日暮里小学校	48
	第七峡田小学校	26	ひぐらし小学校	50
中学校 ＜様式1・2＞	第一中学校	52	第九中学校	62
	第三中学校	54	尾久八幡中学校	64
	第四中学校	56	南千住第二中学校	66
	第五中学校	58	原中学校	68
	第七中学校	60	諏訪台中学校	70
幼稚園	南千住第二幼稚園・南千住第三幼稚園・町屋幼稚園			72
	花の木幼稚園・尾久幼稚園・尾久第二幼稚園			73
	日暮里幼稚園・東日暮里幼稚園・汐入こども園			74

略号の説明

JRC(JUNIOR RED CROSS): 青少年赤十字

TGG(TOKYO GLOBAL GATEWAY): 東京都教育委員会と株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAYが提供する体験型英語学習施設

件 名		学校パワーアップ事業（SPU）			
理 念		平成29年3月に「荒川区学校教育ビジョン」－全力で育てます！ 未来社会の守護者たち－を策定し、学校教育ビジョンによる学校教育の実現に積極的に取り組むために、校長の予算執行上の裁量権を大幅に拡大し、各学校の教育活動を活性化する。			
概 要		学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成（環境学習）	
		校長の経営構想に基づき、教員の授業力向上策や子どもの学力向上策をなど、確かな学力の定着・向上を図るための学校の取り組みを各校が「学力向上マニフェスト」としてまとめ、保護者・区民に公表するとともにその成果も公表する。	学校教育ビジョンの掲げる心の教育、健康や体力づくり、地域社会と一体となった教育を推進するために、各校の特色ある教育活動をより充実・活性化させる。教育活動の成果については、積極的に公表し説明責任を課す。	個性や可能性を開花させる教育を一層充実させるため、子どもの学びを引き出す教育環境を一層整える必要がある。そのため、学校の提案による優れた特色ある企画・実践に対して、必要と認める予算を配当し教育効果を挙げる。	
予 算		80万円／1校	100万円／1校	教育委員会査定	
各 校 の 実 施 計 画	企 画 等 の 提 出	令和6年3月	「学校パワーアップ全体構想図・学力調査結果」（学校の基本方針）		様式1
			学力向上マニフェスト ← 学力向上に向けた取組		様式2
		様式3－1	様式3－2	様式3－3－1	
		予算積算シート	予算積算シート	企画書	
				様式3－3－2	
				予算積算シート	
	調 整	4月～5月	各 案 に 基 づ く 確 認 ・ 調 整		
予 算 令 達	5月～3月	予算令達・執行	予算令達・執行	予算令達・執行	予算査定
実 施	5月～3月	各 校 で の 取 組			
		学校パワーアップ事業計画公表			
評 価 ・ 報 告	3月～次年度	成果の報告・公表（公表は次年度）			

実施計画書

令和 6 年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立瑞光小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎人権尊重教育推進校として、教職員が研究・実践を深めて授業力を向上させる。 ◎児童の基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得させる。 ◎児童の基本的な生活習慣を形成し、学びを支える力の育成させる。 ◎主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業を確立させる。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○学びを支える力の育成 ・指導と評価の一体化 確かな学力を身に付けるさせるためには、児童一人ひとりの現状を客観的に把握することが重要と考える。そこで、年度始めに学習を進める上で必要とされる「認知能力」を把握し、授業や学習の方向性を明確にする。 ・授業でのICT活用の推進 主体的・対話的で深い学びを確立させるために、教科書改訂に併せて必要となる教師用デジタル教科書を整備する。 ○専門家による授業力向上指導の充実 ・授業力向上指導の充実 授業力向上のための専門家を継続的に招聘し、児童の学力向上につなげる。	○基本的な生活習慣の定着・向上 ・生活及び運動習慣の定着 始業前に校庭を開放し、朝遊びを実施する。また、早寝、早起きを奨励する。 ・小児脳神経医師による講演会 講師を招聘し、専門的な立場から生活リズムについて定着を図る。 ○キャリア教育・文化的行事の充実 ・民間企業を活用し、より実践的な職業体験を行う。自己表現力の向上を目指して、文化的行事で活用する機器を整備する。 ○生涯スポーツ環境の推進 ・運動習慣の契機となるよう、地域クラブ等と連携したスポーツ教室を開催する。子どもが運動しやすい学習・活動環境の充実を図る。	○よりよい人間関係づくり ・人間関係の客観的把握 1学期にhyper-Q U調査を実施し、一人ひとりの学級の満足度や学級の状態を客観的に把握し、よりよい学校生活が送れる集団づくりを組織的に行う。 ・「心の時間」の活用 「7つの習慣」の考えを基にした「リーダー・イン・ミー」を授業に導入し、自分で考え、判断し、行動できる児童を育成する。

令和 5 年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1 年		2 年		3 年		4 年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	69.7	78.3	77.3	81.0	74.0	79.4	69.8	66.9	75.9	59.1
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 3.2	▲ 0.1	▲ 3.8	▲ 4.0	▲ 2.6	0.0	▲ 5.0	▲ 1.8	▲ 1.0	▲ 3.6
	5 年				6 年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	69.5	58.0	64.8	63.1	68.1	63.4	64.6	53.1	80.7	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 4.1	▲ 3.3	▲ 4.3	▲ 2.8	▲ 3.0	▲ 1.8	▲ 3.6	▲ 5.8	0.2	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	70	63
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	2.8	0.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
学びを支える力の育成	【内容】子どもたち一人ひとりの学力の現状及び学習を進める上で必要とされる「認知能力」を客観的に把握するための調査を実施する。その結果を活用し、個に応じたきめ細やかな学習指導、学習環境の整備、体験活動等を充実し、授業や学習改善を図る。 【目標】 学校評価児童アンケートの「分かる授業」について、肯定的な評価を昨年度以上とする。
専門家による授業力向上指導の充実	【内容】主体的に学ぶ児童を育成するために、授業力向上に向けて講師を招聘した研究授業を充実させる。人権尊重教育と併せて、教員が主体的に取り組める組織作りを行い、効果的な研究会とする。 【目標】 学校評価児童アンケートの「分かる授業」について、肯定的な評価を昨年度以上とする。

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第二瑞光小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 授業改善や学習環境整備、多様な学習体験により児童の主体的に学ぶ姿の具現化
 ○基礎的・基本的な学力の定着と学習意欲の向上
 ○児童理解に基づいた指導による児童の学校生活意欲の向上

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○児童が探究する授業づくり ・学識経験者等を講師とした授業研究の実施 ・教師用資料を活用した授業研究の充実 ・学校図書館活用環境の充実 ○基礎的・基本的学力の定着 ・独自の学力調査の実施 ○児童の学力基盤づくり ・学習認知機能強化トレーニングコンテンツの活用 ○英語・理科教育の充実 ・東京グローバルゲートウェイでの臨場体験（第5学年） ・理科指導環境の整備・充実	○学級経営の円滑化 ・学級満足度調査の実施と活用 ○伝統文化理解の推進 ・講師を招聘した邦楽鑑賞教室及び毛筆指導 ○豊かなスポーツライフの基礎づくり ・専門講師による特別指導 ・運動の日常化 ○学校行事の充実 ・演劇鑑賞教室の実施 ○鼓笛活動の充実 ・金管演奏指導者による楽器指導 ・金管楽器のメンテナンス ○英語活動の充実 ・東京グローバルゲートウェイ利用時バス（第5学年） ○心身の健康づくり ・講師を招聘して保健課題を考える学校保健委員会の実施	○ふれあい活動の充実 ・たてわり班による栽培活動 ○特別支援教育の充実 ・講師を招聘した研修会の実施 ○読書環境の充実 ・落語家等、講師を招聘した児童対象の講演会の実施 ・学校図書館移設により不足する蔵書スペース等、学校図書館活用環境の整備 ○学校2020レガシーの構築 ・車椅子バスケットボール選手との交流及び競技の体験 ○道徳教育の充実 ・講師を招聘した道徳授業地区公開講座の実施 ○芸術環境の充実 ・ふれあいコンサート花束

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	80.1	84.0	80.3	83.6	73.0	81.8	72.8	66.5	81.0	61.0
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	7.2	5.6	▲ 0.8	▲ 1.4	▲ 3.6	2.4	▲ 2.0	▲ 2.2	4.1	▲ 1.7
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	78.4	70.1	84.5	79.3	75.4	64.0	74.8	57.4	84.4	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	4.8	8.8	15.4	13.4	4.3	▲ 1.2	6.6	▲ 1.5	3.9	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数
自校	74	71
全国（公立）	67.2	62.5
全国（公立）との比較	6.8	8.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第二瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
児童が探究する授業づくり	【内容】・総合的な学習の時間の充実により児童が探究する学習の具現化を目指した授業改善 ・児童が探究する授業を支える学校図書館の充実 【目標】・学校評価アンケートにおける「主体的に学ぶ態度」「調べ学習の充実」について、児童による肯定的評価を前年度以上とする。
基礎的・基本的学力の定着	【内容】・学習内容の習得状況を把握し、個に応じた学習指導や教師の授業改善を図るための学力調査の実施（第2学年以上） 【目標】・区学力調査において、国語・算数における正答率が区平均を上回る。
児童の学力基盤づくり	【内容】・学習の土台となる認知機能の強化による児童の学力及び学習意欲の向上 【目標】・学校評価アンケートにおける「分かる授業」について、児童の肯定的評価を90%以上とする。
英語・理科教育の充実	【内容】・東京グローバルゲートウェイを活用した臨場感ある英語活用体験（第5学年） ・分かりやすい授業を実践するための理科教材の整備 【目標】・区学力調査において、理科・英語における正答率が区平均を上回る。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第三瑞光小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎学習環境を整え、わかる授業に努め、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。 ◎社会の変化に対応できる力を育むため、ICT機器を活用した授業を一層推進する。 ◎地域や国を大切にする心を育成するために、国際理解、障がい者理解、伝統・文化理解教育を充実させる。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<授業力の向上> ・ICT環境を最大限に生かし「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図る。 (令和6年度荒川区研究指定校) ・年6回の研究授業 年4回の研修会 ・ICT環境整備 ・教材整備 <思考力・判断力・表現力の向上> ・話し合い活動の充実	<学びを支える「朝遊び」> ・早起きを奨励し、朝遊びによる体力向上を図る。 <地域を学ぶ学習> ・南千住に関する学習として、地域の講師を招聘して妖怪教室等を実施する。 <理科教育の充実> ・学校周辺の動植物の観察教室を実施することで、生き物を見とる力を向上させる。 ・実験器具の充実 <情操教育の充実> ・音楽室における楽器の充実 (令和6年度音楽会) <心の教育の充実> ・障がい者理解教育を通じて、自他ともに尊重する人権教育の充実を図る。 ・道徳授業地区公開講座において、講師を招聘し、児童・保護者に向け講演会を実施する。	○伝統・文化理解教育の充実 ・落語家、書道、茶道、琴等の専門家を招き、日本の伝統文化に一層親しむ。 ○ICTを活用した学力向上 ・書画カメラを活用し、授業の質を向上させる。 ○そろばん教室 ・そろばんに関する指導を専門家に依頼して、学習と経験の向上を図る。 ○学校図書館利活用の充実 ・図書指導に関する教員向け研修会を実施し、指導力の向上を図る。 ・読み聞かせとコラボした演奏を聴くことで読書に一層親しむ。

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	85.1	83.9	85.1	89.4	80.8	83.1	80.7	75.9	80.4	69.1
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	12.2	5.5	4.0	4.4	4.2	3.7	5.9	7.2	3.5	6.4
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	77.7	64.7	73.8	67.3	75.2	69.3	73.0	61.8	83.9	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	4.1	3.4	4.7	1.4	4.1	4.1	4.8	2.9	3.4	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	76	72
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	8.8	9.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第三瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業改善	【内容】 ○「ICTの効果的な活用」における研究授業や研修会において外部講師を招き指導を受け、教員の授業改善を図る。 【目標】 ○学校関係者評価「情報教育」について肯定的評価の児童・保護者の割合が9割を超える。 ○学校関係者評価「分かる授業」について肯定的評価の児童の割合が9割を超える。
思考力・判断力・表現力の向上	【内容】 ・国語、社会、算数、理科について知識・技能に比べ、思考力・判断力・表現力が劣る。各教科で話し合い活動を取り入れ、主体的に学ぼうという意欲を育て、考えを深めていこうとする児童を育てる。 【目標】 ・区学力調査における区平均回答率より 社会＋7P 国語＋7P 算数＋7P 理科＋7P

令和 6 年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立汐入小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎児童が「分かる、できる、楽しい」と感じられる授業を目指し、一人ひとりの教師の授業力向上を図り、思考力・判断力・表現力等や情報活用能力等を育成する。 ◎人権尊重の理念の下、児童理解、道徳教育を充実させ、コミュニケーション能力や規範意識の育成を図るとともに、周年行事を通して、地域を知り、愛する心情を醸成する。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
◎教員の授業力の向上 ・教員の指導技術向上に関する資料を学校で統一して購入し、授業改善を図る。 ◎情報活用能力についての評価を行い、情報科の有効性を高められるよう図る。 ◎ICT機器を活用した家庭学習と連動した学び ・家庭でも利用できるオンライン学習ソフトを導入することで、学校と家庭の連携した指導を進める。	◎児童の情報活用能力の育成 ・校内のICT機器を充実させ、児童の情報リテラシーを高め、情報活用能力の育成を推進する。 ◎プログラミング教育の充実 ・第3学年以上でロボット教材を使用して、プログラミング的思考を育成する。 ◎伝統芸能に学ぶ 講師を招き、日本の伝統芸能に触れる機会を設定する。 ◎生活指導と連携した道徳教育 ・笑顔・あいさつ運動を推進 ・地区公開講座を活用し、道徳教育の充実を図る。 ◎充実した学習環境の整備 ・指導力向上のための教職員研修の実施 ・時事的内容の児童用雑誌を定期購読し、調べる学習に活用する。	◎隅田川堤防プロジェクト ・隅田川堤防に在来植物（カワラナデシコ）を植栽し、日本の原風景を再現する。 ◎我が街、我が学校 ・資料室や光の庭等を整備し、児童が自分たちの住む汐入地域の歴史や学校の特徴を学び、地域や学校を愛する心情を育む。 ◎生命を育み、環境を守るために ・小動物の飼育や緑のカーテンの育成などを行う。 ◎食育・健康教育の推進 ・健康教育支援員を活用し、全学年における食育・健康教育を推進する ◎地域人材を活用したそろばん教室の実施。

令和 5 年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1 年		2 年		3 年		4 年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	76.6	78.1	83.0	88.8	73.4	78.0	75.6	70.7	78.3	62.4
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	3.7	▲ 0.3	1.9	3.8	▲ 3.2	▲ 1.4	0.8	2.0	1.4	▲ 0.3
	5 年				6 年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	78.2	63.7	73.4	69.2	67.9	65.5	68.1	59.2	80.9	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	4.6	2.4	4.3	3.3	▲ 3.2	0.3	▲ 0.1	0.3	0.4	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数
自校	65	65
全国（公立）	67.2	62.5
全国（公立）との比較	▲ 2.2	2.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立汐入小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力の向上	【内容】校内研修を実施するとともに、教員の指導技術向上に関する資料を学校で統一して購入し、授業改善を図る。 【目標】児童による学校関係者評価「分かる授業」について、肯定的評価が8割を超える。
情報活用能力の育成	【内容】情報科の年間計画を作成し、育成した力を明らかにした評価を行う。 【目標】第5学年で実施し、年間計画と照らし合わせ、進捗を確認し適正になるよう修正を図る。
ICT機器を活用した家庭学習と連動した学び	【内容】家庭での使用できるオンライン学習ソフトを導入することで、家庭学習と連動させ、自ら学ぶ主体的な態度を育成する。 【目標】オンライン学習ソフトの利用率を前年度に比べ向上させる。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立汐入東小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

○荒川区学校教育ビジョンに示された3つの方向性「子ども一人ひとりの可能性を伸ばす」「豊かな感性や創造力を育む」「社会的自立の基礎を培う」の具現化を目指す。 ○地域に根ざした学校づくりを目指し、地域のよさを生かした教育活動の醸成や、地域人材の活用やプロフェッショナルによる専門的な教育活動の充実を図る。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○教材プリント集等の充実 ・今年度の教科書変更に伴う、教材集（国語・算数・理科・社会）を整えることで、日々の授業や宿題等に利活用する。 ○学習指導要領に即した国語教育の充実 ・学校図書館を活用した国語科学習や読書指導を通して、文章読解力、語彙力の育成を図る。 ○子ども一人ひとりの可能性を伸ばす探究学習 ・地域学習を核とした校内研究が7年目を迎え、社会科及び総合的な学習を中心に探究活動を展開する。＜社会科資料を活用した探究学習推進＞ ○教員の授業力アップ ・大学等の外部講師を招き、若手教員の授業力を向上させる。（国語・算数・理科・社会の専門講師による研修）	○地域に根ざした学校づくり ・地域学習における地域人材の活用や、汐入公園における自然学習などを通して、よりよい未来を築く基盤を培う。＜地域人材を活用した学習活動の充実＞ ○学校環境の整備・充実 ・隅田川水系の水棲生物に対する興味・関心をもたせ、命を大切にする心情を育む。 ○豊かな感性を育む読書の推進 ・文学全集や伝記全集の全巻読了を推進する。 ・月曜を除く毎朝の10分間を朝読書タイムとし読書活動を進める。 ・読書活動の意欲を高めるための読書バッジと読書ノートを活用して読書活動を推進する。 ○特別支援教室の充実 ・巡回教員や学級担任のスキルアップ ○校外学習の交通費 ・第6学年のバス費用	○日本文化に関わる専門家による出前授業の実施 ・尺八奏者、書道家による出前授業を行うことで日本の伝統文化に触れ、我が国の伝統文化を愛する心情を醸成する。 ○世界の古典音楽や民族音楽の出前授業で世界の伝統文化に触れ、国際理解を深める。 ○学校に緑を！ ・校庭のない学校環境において、限られたスペースを活用して緑ある生活環境を作り、植物などの自然を大切にする心を養う。

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	75.3	80.6	79.3	84.4	79.9	82.9	77.8	70.1	78.6	65.9
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	2.4	2.2	▲ 1.8	▲ 0.6	3.3	3.5	3.0	1.4	1.7	3.2
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	77.1	64.6	78.1	71.4	75.8	70.7	74.2	65.6	86.2	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	3.5	3.3	9.0	5.5	4.7	5.5	6.0	6.7	5.7	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数
自校	75	74
全国（公立）	67.2	62.5
全国（公立）との比較	7.8	11.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立汐入東小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
○教材プリント集等の充実	【内容】 ・今年度の教科書変更に伴う、教材集（国語、算数、理科、社会）を全学年で毎日の授業と宿題で活用する。 【目標】 ・4教科の授業及び宿題等でどの学級でも活用する。 ・荒川区学力調査で、全学年で区平均を上回る。
○学習指導要領に即した国語教育の充実	【内容】 学校図書館を活用した国語科学習や読書指導を通して、読解力、表現力の育成を図る。 【目標】 ・各学級の国語科の学習で図書館活用の授業を年間を通して、第3学年以上で17時間以上、第1・2学年で35時間以上行う。 ・週1回の図書の時間と朝読書で読解力育成を行う。 ・区学力向上のための調査及び全国学力・学習状況調査において、全学年が国語の区平均を5ポイント上回る。
○子ども一人ひとりの可能性を伸ばす探究学習	【内容】 ICT機器や学校図書館を活用した社会科の探究学習を通して、課題解決力、情報活用能力、表現力の育成を図る。 【目標】 ・第3学年以上の社会科の学習で、学校図書館を活用した授業を各学級17時間以上行う。 ・区学力向上のための調査において、社会科を実施する全学年が区平均を7ポイント上回る。
○教員の授業力アップ	【内容】 講師から若手教諭に直接的に授業改善につながる指導を受けさせ、授業力の向上を図る。 【目標】 ・学校関係者評価の「分かる授業」についての評価を90%以上を目指す。 ・荒川区学力向上のための調査、全国学力・学習状況調査において、国語と理科を実施する全学年が区平均を5ポイント上回る。

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第六瑞光小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 人権尊重教育推進校として、教員の授業力向上とともに児童の学力向上を図る
 ○体験活動を積極的に取り入れ、豊かな心を育む
 ○体育環境と運動用具を充実させ、体力の向上を図る

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○教員の授業力向上 ・話し合い活動を重視した授業づくりの質を高めるための教員研修の充実 ○学ぶ力の向上を図る教育環境の整備 ・学校用図書や推薦図書の充実 ・調べる学習と体験学習を両立させた学習環境の充実 ○探究学習の表現力の向上を図る教育環境の整備 ・ICT機器やデジタル教材の充実	○体験的な学習（金管マーチングバンド活動） ・公開練習や大会出場、なかよしまつり、社会を明るくする運動（街頭パレード）等、発表体験や地域貢献の機会の充実 ○金管マーチングバンド活動の環境整備 ・外部講師と連携した指導の充実 ・活動を支える環境を整備	○命を大切にする教育の推進 ・水生動物の飼育活動 ・動物との触れ合い体験 ○体験的な活動の充実 ・校外学習において体験的に学ぶ機会の充実 ○体力を高める学習の充実 ・朝の時間の工夫 ・運動用具の充実

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	67.3	76.4	63.3	73.0	59.7	72.7	71.8	65.7	78.6	60.3
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 5.6	▲ 2.0	▲ 17.8	▲ 12.0	▲ 16.9	▲ 6.7	▲ 3.0	▲ 3.0	1.7	▲ 2.4
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	77.1	64.5	70.8	60.0	63.4	52.8	57.1	52.1	66.2	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	3.5	3.2	1.7	▲ 5.9	▲ 7.7	▲ 12.4	▲ 11.1	▲ 6.8	▲ 14.3	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数
自校	62	55
全国（公立）	67.2	62.5
全国（公立）との比較	▲ 5.2	▲ 7.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第六瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力向上	【内容】 外部講師を招いて授業力向上のための教員研修を重ねることで授業の充実を図り、児童の学習意欲及び学力の向上につなげる。 【目標】 学校評価アンケート「分かる授業」「個に応じた指導」項目の肯定的評価が90%以上、うち「A」評価が50%以上。
学ぶ力の向上を図る 教育環境の整備	【内容】 学級配置の学習図書、問題集及び認知能力向上のための教材の充実や調べ学習と体験学習を両立させることで、児童一人ひとりが自分の学習状況に応じて主体性を高め、学ぶ力の向上を図っていく。 【目標】 学力調査結果の「達成率60%以下の層」の解消。
探究学習の表現力の 向上を図る教育環境 の整備	【内容】 ICT機器の充実により、個別最適な学びへの一歩を確立させ、誰一人取り残さない学校教育を目指す。 【目標】 学校評価アンケート「基礎・基本」項目「A」評価を70%以上。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 基礎学力の定着、学習意欲の向上を図る。主体的な学習を推進し、学力向上を図る。
 ○授業力向上を図るための研修会、研究活動を充実させる。
 ○多様なスポーツ体験を通して運動の楽しさを味わわせ、体力向上を図る。
 ○多様な体験活動を通して、自己理解、他者理解を深める。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○授業力の向上 ・校内研究の充実 ・校内研修会の充実 ○オンライン学習ソフトを活用した学習の充実（家庭学習を含む） ○学習指導資料の充実 ・教材研究準備のための資料 ○基礎・基本の強化 ・朝のモジュール学習の工夫 ・校長室検定の実施 ・校内各種コンテストの実施 ・書字に困難を抱える児童のための教材を工夫する。	○体力の向上 ・朝遊びの奨励 ・外部講師を活用したスポーツ体験の充実（水泳、サッカー、ニュースポーツ） ○心の教育の充実 ・道徳、特別活動を通した「生き方教育」研修会の実施 ○児童褒章の充実 ・児童の努力を求める場の工夫 ・オリジナル読書バッジの授与 ○伝統文化・日本文化体験の充実 ・琴（第3・4学年）、茶道（第5学年）、書道（第3～6学年）、囲碁（第5・6学年）	○良好な教育環境の整備Ⅰ ・荒川区推薦図書購入 ○良好な教育環境の整備Ⅱ ・マーチングバンド衣装の新調 ○プログラミング教育の推進 ・放課後プログラミング教室の実施

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	74.9	78.7	87.9	88.6	82.4	84.1	70.7	63.6	74.2	59.4
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	2.0	0.3	6.8	3.6	5.8	4.7	▲ 4.1	▲ 5.1	▲ 2.7	▲ 3.3
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	72.3	59.3	70.6	65.3	75.0	65.3	73.0	60.2	79.3	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 1.3	▲ 2.0	1.5	▲ 0.6	3.9	0.1	4.8	1.3	▲ 1.2	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数
自校	72	67
全国（公立）	67.2	62.5
全国（公立）との比較	4.8	4.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力の向上	【内容】 ・「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善を図るために、研修会を実施する。 ・外部講師による授業観察及び指導・助言を受ける。 【目標】 ・学校評価「分かる授業」において、児童、保護者共に肯定的評価を前年度比プラス2ポイント ・区学力調査において、全学年が国語、算数の平均を上回る。
オンライン学習ソフトを活用した学習の充実	【内容】 ・学校での学習と家庭での学習が連動するようなオンライン学習ソフトを導入することにより、主体的に学習する力を伸ばす。 【目標】 ・学校評価「家庭学習」において、児童、保護者共に肯定的評価を前年度比プラス5ポイント
基礎・基本の強化	【内容】 ・漢字、計算、音読などの各種コンテストや校長室検定を拡充する。 ・書字に困難を抱える児童のための教材を工夫する。 ・より多くの児童を支援できるよう計画的に様々な学年・学級にティーチングアシスタントを導入する。 【目標】 ・各種コンテストの合格率を95%以上 ・学校評価「個に応じた指導」において、児童、保護者共に肯定的評価を前年度比プラス3ポイント

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第二峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎人権尊重の理念の下、児童理解、道徳教育を充実させ、コミュニケーション能力や規範意識の育成を図り、自他を尊重する児童を育成する。

◎「分かる、できる、楽しい」と感じられる授業を目指し、一人ひとりの教師の授業力向上を図り、思考力・判断力・表現力等や情報活用能力等を育成する。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○教員の授業力の向上 ・大学等から専門性の高い講師を招聘し、指導していた。 ・教員の指導技術向上に関する資料を学校で統一して購入し、授業改善を図る。 ○ICT機器を活用した家庭学習と連動した学び ・家庭でも利用できるオンライン学習ソフトを導入することで、学校と家庭の連携した指導を進める。	○児童の情報活用能力の育成 ・校内のICT機器を充実させ、タブレットPCを始め児童が活用する機会を増やし、情報リテラシーを高め、情報活用能力の育成を推進する。 ○プログラミング的思考の育成 ・高学年を中心に、ドローン教材を活用したカリキュラムを開発、実践してプログラミング的思考を育成する。 ○充実した学習環境の整備 ・体育館、校庭で使えるホワイトボードや熱中症対策用品の購入 ○地域・保護者と連携した教育活動 ・講師を招聘した道徳授業地区公開講座の実施、及びふれあいコンサートの開催	○特別支援教育・教育相談の充実 ・設備、ICT機器等を活用した環境を整備することで、特別支援教室拠点校として、教育相談とのシームレスな指導を推進する。 ○生き物とのふれあいと豊かなビオトープ ・飼育動物とのふれあい、ビオトープ等の整備により、自然や環境を守る意識を醸成する。 ○国際理解と伝統文化 ・オリンピック種目になったダンスも含め、学校2020レガシーの趣旨も踏まえ、多様な学びを体験する機会を充実させる。

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	70.6	74.2	79.7	84.1	75.9	77.3	71.7	65.1	77.9	59.2
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 2.3	▲ 4.2	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 2.1	▲ 3.1	▲ 3.6	1.0	▲ 3.5
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	72.6	65.7	66.6	70.7	78.5	69.2	73.9	61.1	84.5	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 1.0	4.4	▲ 2.5	4.8	7.4	4.0	5.7	2.2	4.0	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	75	72
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	7.8	9.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第二峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力の向上	【内容】 講師を招聘した校内研究授業、校内研修を実施するとともに、教員の指導技術向上に関する資料を学校で統一して購入し、授業改善を図る。 【目標】 児童による学校関係者評価「分かる授業」について、肯定的評価が8割を超える。
I C T 機器を活用した家庭学習と連動した学び	【内容】 家庭での使用できるオンライン学習ソフトを導入することで、家庭学習と連動させ、自ら学ぶ主体的な態度を育成する。 【目標】 オンライン学習ソフトを従来の宿題の代替として活用し、利用率を前年度に比べ向上させる。

令和 6 年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第三峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎未来を拓き、変化・発展する社会をたくましく生きる子どもを育てる。 ◎学校生活の満足度を高めるために、児童理解を深めるとともに個別最適な支援を行う。 ◎教科領域の特性を生かしながら横断型の学習で、主体的・対話的で深い学びを経験させる。 ◎「早寝・早起き・朝ごはん」を合い言葉に「元気な子ども 元気な学校」を日常化させる。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○社会科見学で実際に現地を訪問したり、具体物に触れさせたりする。 ○個に応じた指導の充実 ・教育相談機能を一層充実させ、児童の個性を尊重した指導を展開する。	○学級集団アセスメント ・hyper-Q Uの活用 ○教員の指導力向上 ・学年3回（生活科・総合的な学習の時間）、専科2回、きこえとことばの教室1回の研究授業を計6回と全体研修会を実施する。 ○教員一人ひとりの授業におけるICT活用能力を高める。 ○たてわり班による栽培活動を継続する。 ○音楽鑑賞教室の開催 ○国際交流活動を推進し、児童の英語に対する興味・関心を高める。 ○スクール・ボランティアの活用	○難聴言語学級での専門家診断や特別支援教育研修会を通して適正な指導方法を身に付ける。 ○体育指導の専門家による指導で運動の楽しさを味わい、体力向上を図る。 ○カブト虫の飼育を通して命を実感させ、植物や昆虫によって生活が支えられていることを理解させる。

令和 5 年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1 年		2 年		3 年		4 年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	62.7	71.2	85.6	87.8	62.7	64.9	65.5	62.0	71.1	57.6
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 10.2	▲ 7.2	4.5	2.8	▲ 13.9	▲ 14.5	▲ 9.3	▲ 6.7	▲ 5.8	▲ 5.1
	5 年				6 年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	70.8	57.6	62.5	64.5	59.0	50.9	49.4	47.8	69.8	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 2.8	▲ 3.7	▲ 6.6	▲ 1.4	▲ 12.1	▲ 14.3	▲ 18.8	▲ 11.1	▲ 10.7	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	59	51
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	▲ 8.2	▲ 11.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第三峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
社会科見学	【内容】 ○社会科見学で実際に現地を訪問したり、具体物に触れさせたりする。 【目標】 ○「自分の考えを伝えることができる」児童を90%以上。 ○「授業でタブレットPCや学校図書館を使って調べたり、学習したりすることがある」児童を90%以上。
個に応じた指導の充実（継続）	【内容】 ○個別の支援を必要とする児童に個別最適化した指導を日常に展開する。 【目標】 ○学校評価アンケート「分かる授業」の肯定評価については、児童91.4%、保護者87.8%であったが、保護者の12.2%が「分からない」と回答。そこで保護者に状況を適正に伝え、学習習慣の定着を含め理解と協力を得る。

令和 6 年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第四峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎ 社会変化に対応でき、未来を拓きたくましく生きる児童の育成。 ○ タブレットＰＣを活用した「児童の学力向上」と「教師の授業力向上」 ○ 読書推進・探究学習の充実・多様な児童対応推進を通した「児童の豊かな心身の育成」 ○ 人・自然・社会地域との連携を通した「児童も教師も未来社会へ夢をもつ学校づくり」		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○授業力の向上 教師の授業力に関わる課題解決に向けた「校内研究授業」や専門家の指導を受ける「ミニ協議会」を年１回行うことにより、教師一人ひとりの授業の質を向上させる。 ○タブレットＰＣを活用した基礎学力の向上 個別家庭学習にも有効なドリル型学習ソフト（国・社・算・理・英）や体験型プログラミングソフトウェアを活用して、基礎学力を向上させる。 ○読解力の向上 朝学習や家庭学習等タブレットＰＣで学べる、新聞記事等読解版デジタルアプリを第５、６学年で活用して、日常的に読み解く力を鍛え向上させる。	○スポーツを通した体力の向上 児童の体力向上や心理的ストレス軽減のため、工夫した場の設定や環境整備を行い、児童の体力を向上させる。 ○豊かな感性を育む読書の推進 読書活動活性化へ読書記念グッズを作成活用し推進する。 ○特別支援教育の充実 講師を招いて、児童の事例研究を行うことで、教員の指導力の向上を図る。 ○ＳＤＧｓの推進 ファシリテーターによる講義や体験活動を通して、児童の持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）への理解や活動意欲を高める。 ○探究学習の充実 生活科・総合的な学習の時間を充実させ、児童が課題をもち探究し自己の生き方を考える授業研究に取り組む。教材研究整備、学習環境整備、地域連携等を充実させる。	○ホタルの飼育・鑑賞 荒川区ホタルを育てる会のホタルアドバイザーの指導の下、ホタルの幼虫を第３学年以上の児童が年間を通して飼育・鑑賞する。 ○環境教育の充実 ホタルの飼育や校内の自然環境の保全に必要な物品を整備し、環境教育の充実を図る。 ○日本の伝統・文化理解の推進 家庭では今や体験することができない日本の伝統文化的行事を実体験することにより郷土や学校への愛着や理解を深める。

令和 5 年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1 年		2 年		3 年		4 年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	72.3	76.2	79.5	80.1	80.6	82.5	73.3	64.6	74.6	58.2
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 0.6	▲ 2.2	▲ 1.6	▲ 4.9	4.0	3.1	▲ 1.5	▲ 4.1	▲ 2.3	▲ 4.5
	5 年				6 年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	68.3	48.3	56.3	57.8	72.9	66.1	71.5	59.2	82.5	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 5.3	▲ 13.0	▲ 12.8	▲ 8.1	1.8	0.9	3.3	0.3	2.0	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数
自校	73	70
全国（公立）	67.2	62.5
全国（公立）との比較	5.8	7.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第四峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力の向上	【内容】 教師の授業力に関わる課題解決に向けた研究授業を年1回行い講師の指導を受ける「校内研究授業」と「ミニ協議会」を設定することにより、教師一人ひとりの授業の質を向上させる。 【目標】 全学年、12月の区意識調査の「自己肯定感」と「学習意欲」のカテゴリーで区平均を上回る。
タブレットPCを活用した基礎学力の向上	【内容】 個別家庭学習にも有効なドリル型学習ソフト（国・社・算・理・英）や体験型プログラミングソフトウェアを活用して、基礎学力を向上させる。 【目標】 全学年、全教科において区学力調査の区平均を上回る。
読解力の向上	【内容】 区学力調査の正答率はおおむねよいが、学年が上がるごとに、文章の読解力に課題が見られる。そこで、朝学習や家庭学習等で取り組み、タブレットPCで学べるデジタルアプリ「よむYOMUワークシート」を第5、6学年で活用して、日常的に読み解く力を鍛え向上させる。 【目標】 高学年、国語科において区学力調査の区平均を上回る。

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第五峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容		
◎学習指導要領に則った教育活動の確実な実施のための教員の資質・能力の向上 ◎「特別支援教育」に着目した個に応じた学習指導の充実 ◎ＩＣＴ機器や学校図書館の積極的な活用による、情報活用能力の育成 ◎保護者・地域との連携を図った多様な体験活動による体育健康教育やキャリア教育の充実		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
◎個に応じた指導の充実 ・タブレットＰＣを活用した個別学習用ドリル（国・社・算・理）の活用 ・各教科の学習ドリル（国・社・算・理）の活用 ◎「基礎学力の向上」に着目した授業改善の推進 ・校内研究の充実（外部講師活用・研修の日常化）による授業力向上 ・発音や表現における生きた英語学習を体験するためのＮＥＡ派遣の拡大	○ＩＣＴ機器を活用した教育環境の充実 ・オンライン学習整備のための教材開発・環境整備 ・視聴覚機器等の整備 ○体力向上を図るための教具の充実 ・ネット型ゲームの安全性の確保のための教具の充実 ◎学校図書館利活用の推進 ・読書活動の活性化のための読書バッジの作成活用 ・学校図書館を利活用した学習活動の充実	◎体力向上を図るため教育の充実 ・朝遊びや体育朝会の工夫 ・プロアスリート等による出前授業 ・障がい者理解・国際理解の充実 ○地域と連携した活動の充実 ・栽培活動の推進 ・関係機関と連携した奉仕活動の実践

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	61.8	73.9	80.0	83.5	72.5	74.0	73.8	68.0	70.8	61.2
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 11.1	▲ 4.5	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 4.1	▲ 5.4	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 6.1	▲ 1.5
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	66.4	54.0	62.2	58.1	64.2	58.1	60.7	52.1	74.5	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 7.2	▲ 7.3	▲ 6.9	▲ 7.8	▲ 6.9	▲ 7.1	▲ 7.5	▲ 6.8	▲ 6.0	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	63	56
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	▲ 4.2	▲ 6.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第五峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
個に応じた指導の充実	【内容】Google等の個人IDの活用により家庭学習に生かすドリル教材を用意する。学習状況をAIに分析させ、個に応じた課題を作成・実施することにより学力向上を図る。家庭学習の充実にも資すると考える。また、著作権フリーの学習ドリルも活用する。 【目標】学校評価児童アンケートの「個に応じた指導」の肯定的評価を児童・保護者共に令和5年度以上とする。
「基礎学力の向上」に着目した授業改善の推進	【内容】教員の指導力向上を目的として外部講師を招聘し校内研究会を実施する。御指導を「基礎学力の充実」に着目した授業改善に生かし、学力向上につなげる。 【目標】各学年の授業において「主体的・対話的で深い学び」の場面を設定する。また、全国及び荒川区の学力調査の平均正答率を全国平均と同等以上とする。

(様式 1)

令和 6 年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第七峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 学習態度の涵養と学習習慣の向上、学力の定着を目指す
 ○講師の招聘、環境整備を通して体験的学習を充実させる
 ○校内の自然環境を活用した学習活動の活性化を図る

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○基礎学力の定着 ・無学年制のデジタルドリルを導入し、個に応じた補充学習を展開する。 ○分かりやすい授業の実現 ・教科書改訂に伴い、教師用指導書の令達予算に加えて、デジタル・視聴覚教材を追加購入し教材研究と授業の充実を図る。 ○授業研究の充実 ・国語、算数を中心に、講師を招聘した授業研究会を行い、教員の指導力向上をねらう。	○自国文化理解の推進 ・地域在住の人材を講師として筆体験教室、硬筆書写教室を行う。 ○就学前施設との連携 ・来校が難しい園とビデオ通話でリモート交流を実施する。 ○体験的学習の充実 ・ビオトープの専門家を招いて観察学習を行う。 ・学習ソフトを導入、クラブ活動に講師の招き、プログラミング教育を進める。 ○特別支援教育の深化 ・研修会を実施し、教員の支援の質を向上させる。 ○作品展示の展開 ・展覧会に向け展示パネルを新調する。	○屋上野草園の活用 ・屋上緑化として野草園を設け、専門家による野草教室を実施し、草花を中心とした自然への興味・関心を高めさせる。 ○サツマイモの栽培・収穫体験 ・サツマイモの栽培を通して農作業体験や収穫の喜びを味わわせる。 ○ビオトープの環境整備 ・専門の業者に委託し、年間を通して利用しやすい環境を維持する。 ・充実した自然体験を得られる場として整備する。

令和 5 年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1 年		2 年		3 年		4 年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	69.3	75.1	77.2	78.5	63.6	65.5	67.3	63.0	66.3	56.3
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 3.9	▲ 6.5	▲ 13.0	▲ 13.9	▲ 7.5	▲ 5.7	▲ 10.6	▲ 6.4
	5 年				6 年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	73.1	60.8	68.6	66.3	62.2	56.8	59.9	54.0	73.6	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.5	0.4	▲ 8.9	▲ 8.4	▲ 8.3	▲ 4.9	▲ 6.9	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数
自校	63	55
全国（公立）	67.2	62.5
全国（公立）との比較	▲ 4.2	▲ 7.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第七峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
基礎学力の定着	【内容】 無学年制のデジタルドリルを導入し、個に応じた補充学習を展開する。 【目標】 学校評価アンケートにおいて「個に応じた指導」「学習習慣」の項目で肯定的評価90%以上。
分かりやすい授業の実現	【内容】 教科書改訂に伴い、教師用指導書の令達予算に加えて、デジタル・視聴覚教材を追加購入し教材研究と授業の充実を図る。 【目標】 学校評価アンケートにおいて、「分かる授業」「情報教育」の項目で肯定的評価90%以上。
授業研究の充実	【内容】 国語、算数を中心に、講師を招聘した授業研究会を行い、教師の指導力向上をねらう。 【目標】 学校評価アンケートにおいて、「分かる授業」の項目で90%以上の肯定的評価。

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第九峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎各教科における指導内容を確実に習熟させ、基礎的基本的な学習内容を定着させる。 ◎体験的な活動を積極的に取り入れるため、専門家を招聘し、より心に響く学習内容を展開する。 ◎学校の特色を生かし、地域とともに歩む教育活動を進めていく。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○教員の授業力の向上 国語科を研究教科として教員の授業力の向上を図り、児童の学力向上を図る（専門の講師を招聘しての校内研究の実施） ○言語力の向上 漢字検定を全児童で受検し言語力の向上を図るとともに達成感をもたせる ○タブレットPCの活用を推進した学習意欲の向上 ○学習環境の向上 国語科において、マイ辞書を活用して語彙を豊かにすることによって、言語活動の充実を図る。	○学校2020レガシー ・障がい者理解 義肢装具サポートセンターとの連携 ・スポーツ志向 プロ縄跳び選手による講演 ・日本人としての自覚と誇り 外部講師による伝統文化理解の学習 ○体験活動による学習の深化 ・バスを利用した見学を実施し、学習したことを実際に体験的に学べるようにする ○困難を克服しよう ・専門家による水泳指導	○教育相談技能の向上 ・個に応じた指導の充実 ・問題行動への的確な対応の理解と組織力の強化 ○読書活動の推進 ・読書バッジを活用した読書への意欲の向上 ・4階フリースペースの読書空間としての整備するため、読書教材及び書庫等の整備 ・家読の推進 ○学びを広げる 俳句学習の充実と地域への発信 ○読解力の向上 よむYOMUワークシートを活用して読解力の向上を図る

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	67.5	74.7	79.1	79.3	73.0	71.2	79.0	70.9	75.0	65.5
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 5.4	▲ 3.7	▲ 2.0	▲ 5.7	▲ 3.6	▲ 8.2	4.2	2.2	▲ 1.9	2.8
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	70.1	57.9	60.5	59.9	68.8	65.8	66.2	57.0	81.7	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 3.5	▲ 3.4	▲ 8.6	▲ 6.0	▲ 2.3	0.6	▲ 2.0	▲ 1.9	1.2	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数
自校	73	62
全国（公立）	67.2	62.5
全国（公立）との比較	5.8	▲ 0.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第九峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力向上	【内容】国語科を通して、「自分の思いや考えを言語化し、相手に伝えることができる児童の育成」をテーマとして校内研究を行う。その中で、言語能力の向上を図るための授業づくりを推進し、教員の授業力の向上を図る。そのために専門講師に依頼し、指導を受け全学級担任が研究授業を実施する。 【目標】授業後の児童へのアンケート調査により、国語科への児童の取組の変容を見取る。書く力の能力が高まったと答える割合を80%を目標とする。
言語力の向上	【内容】全児童が漢字検定を受検し、言語能力を向上させるとともに、達成感をもたせる。 【目標】全児童の合格率 8割
タブレットPCの活用を推進した学習意欲の向上	【内容】校内研究に合わせ、国語科において学習者用のデジタル教科書を導入する。 【目標】市販の漢字ドリル等に変えて学習者用デジタル教科書を導入する。デジタル教科書の日常的な活用を図ることによって、タブレットPC活用による学習意欲の向上を図る。変容はアンケートによる。
学習環境の向上	【内容】マイ辞書（国語科）の活用 【目標】校内研究に合わせ、国語科において、マイ辞書を活用して語彙を豊かにすることによって、言語活動の充実を図る。授業後のアンケート調査により、国語科への児童の取組の変容を見取る。学習が深まった、意欲的になったと回答する児童60%を目標とする。

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立尾久小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

未来を拓きたくましく生きる子どもを育成する(荒川区教育ビジョン中長期目標より)
 ～ 何事にも主体的に取り組む良い習慣と、
 自他を大切にする良い習慣をもつ『尾久っ子』の育成 ～

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
【学びづくり】 ○基礎的・基本的な 学習内容の確実な定着 (国語科・算数科) ○社会科、理科、英語科教育 の充実	【学びを支える力づくり】 ○豊かな教育環境の充実・整備 (ICTの更なる活用・推進) ○豊かな教育環境の充実・整備 (豊かな体験活動の充実)	【未来への学びづくり】 [環境教育の推進] ○ヤゴを通した環境教育 ○尾久米の栽培 ○エコカーテンの制作 ○花いっぱい事業 [伝統文化の尊重] ○伝統文化の尊重 ○鼓笛隊演奏

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果(平均正答率: %)

区学力調査(全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	76.4	82.1	83.9	85.2	84.6	88.6	84.0	78.1	84.4	76.0
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	3.5	3.7	2.8	0.2	8.0	9.2	9.2	9.4	7.5	13.3
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	73.8	69.3	73.0	73.8	75.0	66.3	73.0	65.7	83.0	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	0.2	8.0	3.9	7.9	3.9	1.1	4.8	6.8	2.5	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	75	70
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	7.8	7.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立尾久小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
基礎的・基本的な 学習内容の確実な 定着 (国語科・算数科)	【内容】 国語科、算数科における基礎的・基本的な学習内容の確実な定着は、学力向上への基盤である。引き続き高度の達成を目指す。 【目標】 区学力調査「国語」「算数」の正答率が区平均を上回る。
社会科、理科、英語 科教育の充実	【内容】 学習が分かる喜び、できる楽しさを全ての児童が味わえるよう、引き続き高度の達成を目指す。また、児童の学習への意欲を高めるために、実物や体験、視聴覚教材を通して、児童の表現力や思考力を高める機会を設ける。 【目標】 区学力調査「社会」「理科」「英語」の正答率が区平均を上回る。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立尾久西小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

本校の教育目標（やさしく かしく たくましく 輝け 尾久西の子）の達成を目指す。そのために、「安全・安心な学校体制の構築」「教育課程の適正な編成・実施・検証」「不断の授業改善」「地域との関わりを重視した教育活動」を学校経営の重点とし、教育活動の充実を図る。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<授業改善推進事業> 国語、算数、理科、社会について、児童の基礎学力の定着を図ったり、教師の授業改善を図ったりするために、児童の学力を客観的に把握する。 <学校の教育力向上事業> 専門的な知見をもつ講師を招き、教員の指導力向上を推進する。	<読書活動活性化事業> 望ましい読書習慣の定着を目指す。 <防災教育推進事業> 第5学年を核として、防災に対する意識を高めるとともに、実践的な知識・技能を身に付けさせる。 <体験活動推進事業> 様々な体験活動を学ぶ機会を設ける。 <豊かな心育成事業> 専門的な知見をもつ講師を招き、豊かな心を育成する機会を設ける。 <交流推進事業> 北海道広尾町ホームステイ体験並びに交流会を通して豊かな心を育成する機会を設ける。	<豊かな心育成事業> 地域の方々との様々なふれあいを通して、豊かな心情を醸成する。 専門的な知見をもつ講師を招き、豊かな情操を醸成する。

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	68.5	76.5	78.3	82.4	74.2	77.6	68.9	61.4	72.0	58.0
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 4.4	▲ 1.9	▲ 2.8	▲ 2.6	▲ 2.4	▲ 1.8	▲ 5.9	▲ 7.3	▲ 4.9	▲ 4.7
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	71.0	60.2	64.5	61.0	66.8	58.4	57.5	52.4	80.3	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 2.6	▲ 1.1	▲ 4.6	▲ 4.9	▲ 4.3	▲ 6.8	▲ 10.7	▲ 6.5	▲ 0.2	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	62	57
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	▲ 5.2	▲ 5.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立尾久西小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業改善推進事業	【内容】 国語、算数、理科、社会について、児童の基礎学力の定着を図ったり、教師の授業改善を図ったりするために、児童の学力を客観的に把握する。 【目標】 区学力調査において、全学年、区平均－4％以内に到達するよう努める。
学校の教育力向上事業	【内容】 専門的な知見をもつ講師を招き、教員の指導力向上を推進する。 【目標】 各学年、区学力調査において、全学年、主体的に学習に取り組む態度の項目を区平均より、－5％以内となるようにする。

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立尾久第六小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

『心・学力・体力のバランスの良い育成～児童の知的好奇心を喚起し思考力を育成する授業環境づくり～』 ・教員の指導力向上・基礎基本定着・英語教育推進・体験活動の充実と学びの質向上・図書館の充実・学習環境整備・人間関係を創る力（異学年・幼稚園交流）・学校緑化		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
1 教員の指導力向上 ・研究・研修の充実 各教科等の指導法	1 尾久六大好き荒川大好き ・地域の伝統文化理解 (落語・お囃子)	1 みんな仲良し(交流活動) ・皆で工夫し創り上げるフェスタ用設営材
2 基礎学力の定着 ・理科学習の充実 実験教室G.Tの招聘 学習教材の整備 ・放課後学習習慣の定着 あらかわ寺子屋との連携 ・国語学習の充実 学習教材の整備	2 学校図書館の充実 ・読書環境整備 蔵書の整備・拡充 ・読書リスト達成者へ読書賞	2 持続可能な社会に向けて ・校内栽培活動 ・ビオトープ環境整備
3 英語教育の充実 ・学習教材の整備	3 音楽科教材の充実 ・楽器教材の整備	3 専門家から学ぶ ・「柔軟/体幹」の向上
	4 道徳教育の充実 ・思いやりのある言葉遣い	

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果(平均正答率: %)

区学力調査(全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	76.1	80.0	83.9	89.0	78.3	79.3	73.6	63.4	72.9	59.8
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	3.2	1.6	2.8	4.0	1.7	▲ 0.1	▲ 1.2	▲ 5.3	▲ 4.0	▲ 2.9
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	70.8	56.0	64.0	64.3	76.7	60.7	64.6	54.2	80.9	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 2.8	▲ 5.3	▲ 5.1	▲ 1.6	5.6	▲ 4.5	▲ 3.6	▲ 4.7	0.4	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	73	64
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	5.8	1.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立尾久第六小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の指導力向上	【内容】 ・専門の講師を招聘して研究・研修の充実を図るとともに、教員の授業力向上に関する資料を活用して授業改善を図る。 【目標】 ・学校評価の肯定評価（児童・保護者） 「分かる授業」90%・90% 「個に応じた指導」85%・85%
基礎学力の定着	【内容】 ・科学的な思考力の定着に向け、学習教材を整備するとともに専門家を招聘して体験的な学びから学ぶ喜びを味わわせる。 ・児童の基礎学力の定着に向け、あらかわ寺子屋と連携する。 【目標】 ・区学力状況調査の正答率 全学年区平均以上
英語教育の充実	【内容】 ・英語指導教材を整備し、英語への興味・関心を深め、英語教育の充実を図る。 【目標】 ・英語授業への好意・積極的参加（学校評価アンケート） 肯定回答平均 80%以上

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立赤土小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎主体的にねばり強く課題に取り組む児童の育成

【児童】・学習意欲の喚起 ・基礎基本的学習内容の定着

【教員】・授業力、指導力の向上

○豊かな感性と創造性を育む教育

○運動への関心及び体力の向上

学力向上マニフェスト

創造力あふれる教育の推進

未来を拓く子どもの育成

○授業力の向上

外部講師による研修会を通して授業力を向上させる。(算数・その他)

○科学的思考を伸ばす

外部講師による科学教室の実施

○国語科の学習での情景描写や心情の読み取りを深める
当地の文化に触れる講話や演奏を聴く

○魅力ある授業のために

・論理的思考力を育む具体物
教具の活用

・発信力を高め、対話的な授業を目指すための発表シートの活用

○プログラミング教育の充実
プログラミングの授業を行い、論理的思考を育む○児童理解のための研修会
・Q-Uを活用した児童理解の向上

・学校保健委員会で保護者を巻き込んでの児童理解を深めるための研修会

○学校図書館の充実

・図書バッジで読書量の増加
・課題図書を中心とした図書の充実

○体力の向上

・体育備品の充実

・朝遊びの奨励

○保護者との連携強化

授業及び行事等を家庭へ配信することによる教育活動への協力・支援への強化

○100周年コンサート

児童参加の形式にして、情緒的心情を育むとともに、校歌や記念歌を演奏したり歌ったりして愛校心・郷土愛を育む。

○特別支援グッズ

特別に支援を要する児童を助ける心のよりどころグッズ

○伝統文化(箏)に親しむ
(継続)

伝統楽器(箏)に触れ、音楽の表現活動の充実

○学校図書館利活用の充実
(継続)

赤土小学校図書館ノートの活用

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果(平均正答率: %)

区学力調査(全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	73.2	77.2	82.1	86.8	73.3	76.4	73.1	65.7	73.8	56.8
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	0.3	▲1.2	1.0	1.8	▲3.3	▲3.0	▲1.7	▲3.0	▲3.1	▲5.9
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	70.5	60.6	66.3	63.0	68.0	65.5	65.0	63.5	80.5	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲3.1	▲0.7	▲2.8	▲2.9	▲3.1	0.3	▲3.2	4.6	0.0	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	67	62
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	▲0.2	▲0.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立赤土小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力の向上	【内容】・若手教員や指導力不足の教員を中心に、指導方法を工夫改善する必要がある。講師からの指導の下、全学年で授業改善を実施する。 ・算数科を中心として対話力をより一層向上させるための研究に力を入れるため、授業研究を講師の指導の下行う。 【目標】 ・各単元テストの結果を分析し、各児童の傾向を把握し、支援に活用する。単元テスト等の学力調査を行い、平均到達度80%を目標とする。 ・区学力調査（算数）の再テストで区平均2ポイントを超える。
科学的思考の伸長	【内容】外部講師の理科実験教室を実施する。 第6学年において各学級2時間の実験。 【目標】科学に対する見方考え方を深めるとともに、科学の不思議を探究するして思考力を深める。学習後のアンケートでの理解度、科学への興味関心度平均到達度90%を目標とする。
読み深め	【内容】第2学年生国語科の単元の学習で、舞台となるモンゴルの文化に触れるため、講話や音楽、朗読を行う。 【目標】想像力を身に付け、読みを深めていく。ワークシートへ深まりのある心情内容を記入していることを評価するとともに、国語の単元テストで平均到達度85%を目標とする。
魅力ある授業づくり	【内容】・論理的思考力を育む具体物教具の購入（算数科教師用、児童用）・発信力を高め、対話的な授業をめざすための発表シートの購入（児童用） 【目標】・算数科（第1学年 数と計算）単元テスト等の学力調査を行い、平均到達度80%を目標とする。・児童同志の対話が活発化し、一人ひとりが主体的に関わる姿を目指す。
プログラミング教育	【内容】プログラミング教育ソフトの購入、外部講師による指導 【目標】理数系の論理的思考力を伸ばす。論理的な考え方を活かした解き方や考え方が授業の発言や記述の中で見られることを目指すと同時に、理数の単元テスト等の学力調査を行い、平均到達度80%を目標とする。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立大門小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

〔学校パワーアップのための基本方針（重点項目は◎）〕

◎基礎的・基本的な学力の確かな定着と向上

◎児童間の協働活動の充実

◎人権尊重教育の推進

学力向上マニフェスト

創造力あふれる教育の推進

未来を拓く子どもの育成

〔学力向上マニフェスト〕

◎教員の授業力の向上

- ・9回の主要4教科を中心とした校内研究会を実施し、教員の指導力を高めることで、児童の思考力や主体的・対話的で深い学びにつながる学習活動を展開する。

- ・月2回の木曜日の夕会及び長期休業期間等を活用し、OJT研修を兼ねた校内研修を行う。

◎基礎的・基本的な学力の定着向上～全ての子ども一人ひとりのニーズに応じた支援を行う

- ・学習習慣の定着・向上
- ・家庭との連携
- ・学習環境の改善・整備

〔創造力あふれる教育の推進〕

◎表現活動の充実と活性化

- ・造形、描画等の活動の活性化

◎書写を学び、書字の美しさを大切にする心を育てる

- ・地域講師の要請

◎道徳授業地区公開講座を活用しての家庭・地域と連携した公共心・規範意識の醸成

◎ICT機器を活用し、21世紀型能力を身に付ける・全ての子ども一人ひとりのニーズに応じた学習支援を行う

〔未来を拓く子どもの育成〕

◎音楽教育の推進

- ・伝統文化の体験的学習

- ・地域・家庭に向けた表現活動（校内演奏会）

- ・地域講師の継続的要請

- ・環境整備（コロナ禍でも学習できる楽器整備）

◎自然体験・環境を大切にする心～動物との触れ合い

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	65.8	75.5	73.6	79.2	73.9	80.3	68.6	66.1	77.0	58.0
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 7.1	▲ 2.9	▲ 7.5	▲ 5.8	▲ 2.7	0.9	▲ 6.2	▲ 2.6	0.1	▲ 4.7
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	70.8	52.6	62.2	55.0	64.9	66.5	61.3	58.9	75.5	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 2.8	▲ 8.7	▲ 6.9	▲ 10.9	▲ 6.2	1.3	▲ 6.9	0.0	▲ 5.0	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	70	63
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	2.8	0.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立大門小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力の向上	【内容】 ○校内研究会を発表前に4回行い、講師を招聘して指導を受け、研究発表会を行う。その他の教科に関しては、長期休業中期間等を活用し、校内研修を行う。 ○授業の質を向上させ、児童の学力向上に結び付ける。 【目標】 ○研究授業の際のアンケート（関心、意欲）を継続的に取り、学期末での関心、意欲の数値の向上。
基礎的・基本的な学力の定着向上	【内容】 ○2教科（算数、国語）の学習指導にICTを活用した学習を取り入れ、一人ひとりの実態に合った、個別教材を活用し学習に対する意欲を向上させる。 ○学校だけではなく、家庭での学習の意欲付けも行い、「学習すること」を日常化する。 ○それぞれ2教科の学習が好きな児童80%の達成を目指す。 ○朝学習の算数教材を学力向上委員会で吟味したものを一律使用し、基礎・基本の力を定着させる。 【目標】 ○区の学力テストの設問1（四則計算）の正答率、低学年85%以上、高学年70%以上。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立尾久宮前小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

○主体的に問題解決に取り組む児童を育成する。 ○タブレットPCの利活用の推進を日常の学習活動と家庭学習で更に充実を図り、教師の指導力の向上を図る。 ○児童に芸術文化に豊かな視点をもたせ、情操教育を推進する。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○教師の授業力向上を図る ・主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善を推進する。 ・教科（特に国語・算数）及びタブレットPCを活用した授業改善や家庭学習の定着につながる校内研修の講師を招き授業力の向上を図る。 ○児童の思考力向上を図る授業の充実 ・教科（国語・算数）を中心に学習者用デジタル教科書を効果的に活用し、思考力の向上をは図る授業を展開する。 ○学校図書館の利活用推進 ・ICTと図書館を使った教科の調べ学習の充実を図るとともに読書量の向上を図る。	○望ましい学級の構築 ・Q-Uアンケートを実施し、不登校、いじめ防止対策への指導を充実させる。 ○特別支援教育に関する研修 ・外部講師を招聘しての研修を通して、支援を要する児童に対する知識、対応力の向上を図る。 ○タブレット活用環境に充実 ・Wi-Fiルーターの賃貸借でWi-Fi状況の安定を図る。 ○学校2020レガシー ・障がい者理解、伝統文化、日本人としての自覚と誇りに関わる外部講師を招聘し、体験的な学習の場を設定し、理解の向上を図る。 ○芸術教育の充実 ・令和6年度の90周年行事での音楽表現への意識を向上させる。	○情操教育の充実 ・令和6年度の音楽会での発表に向けて、音楽を形づくっている要素を聴き取る力を育成する。 ○ユネスコスクールとしての環境教育の推進 ・昨年度からの地域「荒川お日さま根っこの会」の協力を得た大豆栽培の推進。 ・1年間を通した南門・ビオトープを中心とする草花の栽培に取り組み、環境保全への意識を向上させる。 ○伝統文化体験 ・落語家の講談を聴き、伝統文化を学ぶ。

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	67.2	75.6	71.7	79.8	75.8	77.4	67.6	63.0	72.2	58.5
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 5.7	▲ 2.8	▲ 9.4	▲ 5.2	▲ 0.8	▲ 2.0	▲ 7.2	▲ 5.7	▲ 4.7	▲ 4.2
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	76.2	59.2	65.9	65.9	67.1	58.0	62.8	51.5	78.9	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	2.6	▲ 2.1	▲ 3.2	0.0	▲ 4.0	▲ 7.2	▲ 5.4	▲ 7.4	▲ 1.6	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	73	62
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	5.8	▲ 0.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立尾久宮前小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教師の授業力向上	【内容】区の学力調査の結果から第5学年の国語、理科、全国学力調査第6学年の国語以外は、区、全国を下回っている。そこで、研究授業を年間4本実施し、教科の専門性（国語・算数中心）とタブレットP Cの効果的活用力を高める。 【目標】区の学力調査において国語・算数の正答率を区と同等まで引き上げる。
国語・算数・理科教育での思考力向上	【内容】昨年度は、区の指定を受けたタブレットP Cの活用の推進を授業中心に取り組んだ。今年度は昨年度活用したスキルの向上とともに、国語・算数・理科を中心に実生活の中での教科の見方・考え方に結び付く思考力の向上を目指す。 【目標】区の学力調査での国語・算数・理科の正答率の令和5年度より引き上げを目指す。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第一日暮里小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

○教員の授業力を向上させ、主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業を創造する。 ○個別最適な学びを通して、基礎的・基本的な知識及び技能の向上・定着を図る。 ○学校図書館の活用を活性化し、読書量を増やすとともに探究する力を育む。 ○伝統文化理解を深めたり、体力向上を図ったりするため体験学習を充実させる。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○指導法改善 ・主体的・対話的で深い学びの授業を目指し、更なる授業力向上を図る。 ○個に応じた指導の充実 ・T A、補充学習指導員やICTを活用し、個に応じた指導を充実させるとともに、基礎基本的な知識及び技能の向上・定着を図る。 ○理科教育の充実 ・理科教材の充実を図り、実験・観察等の体験学習を推進する。 ○英語教育の充実 ・T G G体験を通して、「聞く、話す力」を伸ばす。 ○指導法のD X化 ・学習者用のデジタル教科書を活用し、基礎基本の定着を図る。	○特別支援教育の充実 ・支援を要する児童への指導方法について、専門家を招聘し研修を行う。 ○運動技能と体力の向上 ・体育指導専門家を招聘し、運動技能を伸ばすとともに、運動好きの児童を増やし体力向上を図る。 ○読書活動の充実 ・電子図書を活用した読書活動の充実を図る。 ・目標をもたせ、読書意欲を高める。 ○英語教育の充実 ・T G G体験を通して、「聞く、話す力」を伸ばす。	○プログラミング教育の充実 ・専門家を招聘し、プログラミング的思考の向上を図る。 ○伝統文化教育の充実 ・箏や三味線などの専門家を招聘し、体験学習を行うとともに、伝統文化について理解を深めさせる。 ○表現力の育成 ・群読を通して表現力を育成する。

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	83.7	84.4	84.1	88.0	84.9	85.9	79.6	73.4	80.8	64.8
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	10.8	6.0	3.0	3.0	8.3	6.5	4.8	4.7	3.9	2.1
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	68.6	60.7	63.5	61.4	70.4	68.3	70.9	55.6	75.2	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 5.0	▲ 0.6	▲ 5.6	▲ 4.5	▲ 0.7	3.1	2.7	▲ 3.3	▲ 5.3	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	67	69
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	▲ 0.2	6.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第一日暮里小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
指導法改善	【内容】 主体的・対話的で深い学びの授業を目指し、更なる授業力向上を図る。 【目標】 学校関係者評価「分かる授業」項目における保護者・児童の評価を90%以上にする。
個に応じた指導の充実	【内容】 TA（ティームアシスタント）、補充学習指導員やICTを活用し、個に応じた指導を充実させるとともに、基礎的な知識及び技能の向上・定着を図る。 【目標】 学校関係者評価「個に応じた指導」項目における保護者・児童の評価を87%以上にする。また、学力が2極化している学年の底上げを図り、学力調査において区の平均以上にする。
理科教育の充実	【内容】 区学力調査の理科では、第5・6学年が区の正答率を下回った。実験・観察等に必要な教材を整え、理科授業の充実を図る。 【目標】 区学力調査において、区の正答率を上回る。
英語教育の充実	【内容】 区学力調査の英語では、区の正答率を下回った。TGG体験を通して、「聞く、話す力」を伸ばすとともに英語に興味をもたせていく。 【目標】 区学力調査において、区の正答率を上回る。
指導法のDX化	【内容】 算数の学習者用デジタル教科書を活用し、基礎基本の定着を図るとともに、個に応じた学習を展開する。 【目標】 学校関係者評価「分かる授業」項目における保護者・児童の評価を90%以上にする。

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第二日暮里小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 令和の日本型学校教育の視点から学習指導要領に沿った教育活動を確実に展開するよう、教員の資質・能力の一層の向上を図る。
- 保護者・地域との連携や交流事業を通して、子どもの健やかな成長を支える活動を活性化させる。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○教員の授業力向上 ・授業のユニバーサルデザインを推進するための模範授業の実施 (外部講師の招聘) ・教師用資料を活用した授業改善 ・デジタル教科書等を活用した分かりやすい授業実践 ○基礎学力の向上と思考力 ・判断力・表現力等の育成 ・調べ学習に役立つ児童用図書による探求的な学習活動を推進 ・ドリル等を活用し思考力、判断力、表現力、語彙力等の向上	○プログラミング的思考の育成 ・プログラミング教育の充実 LEGOロボットを活用したプログラミング教育 (中・高学年) ○充実した学習環境の整備 ・学習環境のユニバーサルデザイン化の推進 ○専門的な人材を活用した授業づくり ・道徳授業地区公開講座に講師を招聘し、児童の多様性を尊重した心の教育を推進する。 ○特別支援教育の充実 ・講師を招聘した研修の実施と教員の指導力向上 ○特別活動・学級経営の充実 ・講師を招聘した研修の実施と教員の指導力向上	○地域との連携 ・日暮里繊維街と連携した教育活動を推進 ・昔遊びや伝承遊び、周年行事で地域と連携した教育活動 ○心を育む音楽活動の推進 ・マーチングバンドの活動を通して児童の豊かな情操の育成及び地域行事への参加 ○「鮭の里親事業」 ・鮭の飼育活動及び山形県鮭川小学校との交流 ・ライブ中継による「鮭の放流」「きのこ給食」を実施 ○花いっぱい運動の推進 ・年間を通じた栽培活動による児童の生命尊重や豊かな心の育成

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1 年		2 年		3 年		4 年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	67.1	73.9	82.9	86.7	80.6	80.4	81.9	73.6	84.8	68.5
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 5.8	▲ 4.5	1.8	1.7	4.0	1.0	7.1	4.9	7.9	5.8
	5 年				6 年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	80.1	65.7	74.8	72.1	78.1	72.9	74.0	62.4	80.5	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	6.5	4.4	5.7	6.2	7.0	7.7	5.8	3.5	0.0	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	71	72
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	3.8	9.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第二日暮里小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力向上	【内容】 区学力調査の結果から、学習意欲や定着度など、学年や学級によって差が見られる。研究授業や研修等を充実させ、教員の授業力を向上させる。 【目標】 児童、教員ともに学校関係者評価「分かる授業」について肯定的評価が90%以上を目指す。デジタル教科書を1日1回以上有効活用し、学習を充実させる。
基礎学力の向上と思考力・判断力・表現力の育成	【内容】 基礎学力と思考力・判断力・表現力を育成するため、児童用図書や図鑑、ドリルやワークを充実し、学習指導要領に基づいた授業を実践する。 【目標】 区学力テストにおいて前年度より経年で比較し、全学年・全教科において、区平均（正答率）より2%以上を目指す。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第三日暮里小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容		
【学校パワーアップのための基本方針（◎＝重点項目）】 ◎自ら学び、考え、心も身体もたくましく人間性豊かな児童を育成する。 ・読書環境を更に整え、自ら学び解決する児童を育成する。・地域を愛し、母校を愛する児童を育成する。・思考力、表現力を高めた児童を育成する。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○【読み解く力の育成】 ・探求活動、読書活動を推進し、調べる学習活動の充実を図る ・辞書引き学習法を取り入れ、語彙力の習得を図る ○【英語教育の推進】 ・「英語パスポートノート」の活用による疑似体験を取り入れるとともに、外国人講師を招聘し、1年間学んできたことを実践とともに振り返られる機会や「オーストラリア交流」を通して生きた英語を習得し、主体的なコミュニケーション力を育成する ○【教師の指導力向上】 ・若手教員の指導力向上、「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善のため、研修の充実を図る ○【計算力向上推進】 ・算数科における珠算指導を充実させることで、計算力向上を推進する	○【主体的に学ぶ力の育成】 ・主体的に取り組み、論理的に考え、学ぶ力の向上を図る ○【防災教育推進】 ・地域と連携し、社会に貢献する心を養う ○【学校・家庭スクラム推進】 ・家庭の教育力を高める ○【表彰制度充実】 ・児童の努力を表彰することで、互いに認め合う教育を推進する ○【教育の情報化推進】 ・プログラミング教育を推進する ○【教師の指導力向上】 ・若手教員の指導力向上を目指した体育科、理科の授業改善のため、研修の充実を図る	○【国際コミュニケーション／英語教育の推進】 ・国際コミュニケーションの能力を育成する ○【生命尊重の心の育成】 ・生き物を大切に育てる心情を育成する ○【豊かな音楽とのふれあい】 ・楽しく音楽にふれあう機会を充実させるとともに、基本的な演奏能力を伸ばす ○【読書活動の推進】 ・個々の読書の充実を支援していく ○【花いっぱい運動の推進】 ・花いっぱい運動による環境作りを推進する

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	65.9	75.6	79.7	87.2	81.4	83.4	81.0	74.3	82.0	66.2
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 7.0	▲ 2.8	▲ 1.4	2.2	4.8	4.0	6.2	5.6	5.1	3.5
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	75.1	64.0	73.4	64.9	68.4	63.4	68.2	56.5	77.8	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	1.5	2.7	4.3	▲ 1.0	▲ 2.7	▲ 1.8	0.0	▲ 2.4	▲ 2.7	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	65	66
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	▲ 2.2	3.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第三日暮里小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
読み解く力の育成	【内容】思考力・判断力・表現力の向上を図る 【目標】辞書引き学習を行うことにより、語彙力は付いてきている。継続して行うことで、語彙力の向上を更に図っていく。一方、低学年の国語科は、区との比較でマイナスポイントになっており、問題内容の把握や資料を読み解く力に課題がある。読み解く力診断検査の結果を踏まえ授業改善を行っていく。また、辞書引き学習法を継続し、語彙力を向上させる。
英語教育の推進	【内容】英語を活用し主体的にコミュニケーションを図る 【目標】第3学年以上で英語パスポートノートを授業で活用し、出入国体験をする。また、外国人講師を招聘し、1年間学んできたことを実践とともに振り返られる機会を設ける。さらに、毎年5年生は年に3回、オーストラリアの小学生と文通やオンラインで交流するなど、学校独自の体験学習を継続実施し、英語力の向上を図る。
教師の指導力の向上	【内容】校内研究の充実・若手教員の指導力向上 【目標】若手教員には、毎月1回程度講師を招いて指導助言をいただいた。その結果確実に指導力をあげてきたのは、学校評価アンケートからも分かる。今後も継続していくことで学校評価アンケートを95%以上にする。
計算力向上推進	【内容】算数科における珠算指導の充実 【目標】算数において、第3学年は4ポイント、第4学年は5.1ポイントの区と比較すると上回っている。計算力向上のために講師を招いて珠算指導を丁寧に行ってきたから成果が上がってきている。継続して行うことで、高学年の計算力向上につなげ、高学年においても算数の区の平均を上回ることを目指す。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第六日暮里小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

自ら課題を設定し、主体的対話的で深い学びに取り組む中で、学び合い高め合いながら確かな学力と心身ともに健康な児童の育成を図る。

○自身の可能性を信じ、学びに向かう姿勢と他者を大切にする豊かな心を育成する

○地域と共に歩みながら、地域、環境、健康に対する意識を高め、たくましく生きる力を育成

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
1 授業力の向上 - 授業 研究を中心とした研修の充実 - 論理的思考力の向上を図るための授業改善 2 言語活動の充実と主体的な学習活動の向上 「マイ辞書」を活用した意欲的な言語学習 - 学校図書館部を中心として全校体制での組織的な言語活動の向上 3 言語力の向上 - 漢字検定全児童受験 - 新聞を活用した実践	1 伝統文化理解教育 - 雅楽、江戸里神楽、書道、そろばん、折り紙、琴等体験教室の実施 2 障がい者理解教育 - アンプティサッカー体験 3 学校環境の整備・充実 - 生命尊重教育のための環境整備 4 鼓笛隊の充実 - 楽器の拡充 - 地域とのつながりを重視した活動 5 100周年を迎える愛校心の涵養 - 校内の計画的環境整備	1 環境区民としての児童の意識向上 - 一人一鉢栽培による生命尊重の精神の育成 2 体力向上の推進 - オリパラの教育のレガシーとしての活動 3 豊かな心を育む図書活用 - 読書環境の整備 4 豊かな心を育む道徳教育 - パラリンピアンによる道徳授業地区公開講座の開催

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	74.9	84.2	89.5	93.2	79.6	83.0	77.3	76.2	79.7	70.2
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	2.0	5.8	8.4	8.2	3.0	3.6	2.5	7.5	2.8	7.5
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	75.6	64.7	78.1	71.6	75.9	77.8	74.1	64.0	82.3	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	2.0	3.4	9.0	5.7	4.8	12.6	5.9	5.1	1.8	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	71	75
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	3.8	12.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第六日暮里小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力向上	【内容】研究テーマ「自分の考えをもち 伝え合う 児童の育成」の継続をし、授業改善を図る。そのために専門的講師による指導助言による授業研究会及び研修会の実施する。 【目標】年間7回、専門的講師による授業研究全体学力調査活用力区比較+5ポイント以上
言語活動の充実と主体的な学習活動の向上	【内容】マイ辞書を活用した意欲的な言語学習活動と主体的に読書する児童の育成 言語学習充実のための環境整備 【目標】各学力調査での言語事項と活用力の向上区比較+5ポイント以上 読書量の5%増を目指す。
言語力の向上	【内容】目的をもって継続的に漢字学習に取り組めるように漢字検定を全児童実施。小学校向け新聞を購入にし新聞を活用して語彙力を増やし言語力の向上を図る。 【目標】漢字検定8割以上の合格 学力調査言語事項区比較+5ポイント以上

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立ひぐらし小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容		
未来を拓きたくましく生きる子どもを育成する(荒川区教育ビジョン中長期目標より) 何事にも一生懸命取り組むよい習慣と自他を大切にすることのよい習慣をもつ『元気な子ども』の育成		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
【学びづくり】 ○ 基礎的・基本的な学習内容の確実な定着 (国語科・算数科) ○ 社会科、理科、英語科教育の充実 ○ 深い学びづくり ～研究・研修の充実 ○ 補充学習の充実 ～寺子屋、家庭学習との連携	【学びを支える力づくり】 [生活づくり] ○ 基本的な生活習慣の向上 ～あいさつ、整理整頓、時を守る [健康・からだづくり] ○ 一日60分間運動の実施 ～朝遊び、体育的活動、教科体育の充実 [環境づくり] ○ 豊かな教育環境の整備 ・学校図書館の活性化 ・ICTの更なる活用 ・豊かな体験学習の充実	【未来への学びづくり】 [環境学習の推進] ○ 小動物の飼育 ○ 花いっぱい運動 ○ セラピー犬との交流 [その道の達人に学ぶ] ○ 伝統音楽教室 ○ 落語教室 ○ そろばん教室 ○ プログラミング教室

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果(平均正答率: %)

区学力調査(全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	80.1	84.5	87.4	87.8	79.7	81.3	79.2	71.9	80.0	67.8
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	7.2	6.1	6.3	2.8	3.1	1.9	4.4	3.2	3.1	5.1
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	77.5	66.1	71.5	72.5	76.7	73.8	76.1	67.4	82.8	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	3.9	4.8	2.4	6.6	5.6	8.6	7.9	8.5	2.3	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	74	73
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	6.8	10.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立ひぐらし小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
○基礎的・基本的な 学習内容の 確実な定着 (国語科・算数科)	【内容】 国語科、算数科においては、引き続き基礎的・基本的な学習内容の定着を徹底するとともに、学力の二極化の解消も目指す。 【目標】 ・全学年の国語科、算数科において区平均を上回る。 ・区平均正答率より 国語 +7 P 算数 +7 P (R5 国語 +5.1 P 算数 +4.0 P)
○社会科、理科、 英語科教育の充実	【内容】 社会科、理科においては、区の平均正答率を上回っているが、学力の二極化が顕著であり、その解消を目指す。英語科教育においては、体験的な学びを更に充実させる。 【目標】 ・区平均正答率より 社会科 +7 P 理科 +7 P 英語科 +5 P (R5 社会科+5.5 P 理科+6.5 P 英語科+2.3 P)
○深い学びづくり ～研究・研修の充実	【内容】 学習指導要領に趣旨に沿った「令和の日本型学校教育」の具現化に向け、全教科・領域における深い学びづくりを進める。そのために、各方面から外部講師を招聘し、研究・研修の充実に努める。 【目標】 ・分かる授業 児童 95% 保護者 95% (R5 児童 92% 保護者 87%)
○補充学習の充実 ～寺子屋、 家庭学習との連携	【内容】 あらかわ寺子屋、家庭での学習とも連携し、家庭への持ち帰りも含めたタブレットPCの活用推進を図る。 【目標】 ・学習習慣 児童 95% 保護者 90% (R5 児童 89% 保護者 72%) ・情報教育 児童 95% 保護者 90% (R5 児童 93% 保護者 82%)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第一中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

○「あいさつ的一中」「ボランティア的一中」「歌う一中」を校訓とし教育活動に取り組み社会に貢献できる生徒を育成する。
 ○人権尊重教育推進校として取り組んだ実績を基に正しい人権感覚を身に付け「思いやりの心」を実践できる生徒を育成する。
 ○学校図書館、ICT機器を活用し「探究学習」に取り組み、これからの社会に通用する「思考力・判断力・表現力」の育成を図る。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○基礎学力の定着 ・長期休業中に外部講師による集中講座を行い、基礎学力の定着及び向上を目指す。 ○家庭学習の習慣化 ・eライブラリコンテンツを活用し、家庭学習の習慣化を図る。 ○指導力向上・授業改善 ・採点ソフトを活用し採点作業の効率化、確実性を向上させ、定期テスト結果の振り返り時間を充実させることで生徒の学力向上を図る。 ・調べる学習ソフトを導入しICT機器の活用をより推進し生徒の学習環境を改善することで、生徒の学力向上を図る。 ○特別支援学級生徒の自己達成感の育成 ・個々の目標に合わせた漢字検定の受験を支援する。	○文化的活動の充実 ・学習発表会の活性化することで情緒教育の向上を図る。 ・合唱コンクールでは専門家に審査を依頼することで「歌う一中」の意識を高める。 ○キャリア教育の推進 ・外部団体と連携を図りキャリア教育の充実に取り組む。 ○伝統文化学習の充実 ・音楽の授業において外部人材を活用し三味線を行い日本の伝統文化への理解を深める。 ○外部人材の活用 ・生徒が将来の進路について自ら選択できるようキャリア教育を視点した講演会を充実させる。 ・運動会での伝統種目である「ダンス」の技能向上を図るために講師を招聘し取り組む。 ・道徳授業の充実を図るために道徳授業地区公開講座に講師を招聘し講演を行う。	○生徒理解を深める ・hyper-QU等を活用した、互いに認め合える学級集団づくりを充実させる。 ・講師を招聘しQ-Uアセスメントを行い、hyper-QUの結果を基にした学級経営、学年経営を図る。 ○生徒会・防災部・ボランティア部の活動支援（社会性育成の充実） ・「ボランティア的一中」を実践し地域と連携した奉仕活動の実践 ・地域町会と連携した防災教育の充実を図る。 ・学校花壇の整備・充実を図り、四季折々の植物を栽培し、心とむ学習環境を整え自然愛護の心情を育てる。

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	54.3	44.5	58.8	51.9	78.7	63.3	47.8	52.6	45.8	46.2
区	60.2	50.7	67.6	59.5	84.5	64.5	48.3	55.5	49.7	49.8
区との比較	▲ 5.9	▲ 6.2	▲ 8.8	▲ 7.6	▲ 5.8	▲ 1.2	▲ 0.5	▲ 2.9	▲ 3.9	▲ 3.6
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	63.5	47.8	57.8	51.5	51.0					
区	65.9	49.9	56.1	45.2	50.3					
区との比較	▲ 2.4	▲ 2.1	1.7	6.3	0.7					

全国学力・学習状況調査(3年)

	国語	数学	英語
自校	70	55	51
全国(公立)	69.8	51.0	45.6
全国(公立)との比較	0.2	4.0	5.4

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第一中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
基礎学力の定着 家庭学習の習慣化	【内容】 朝学習、放課後、長期休業中の補充教室を充実させ基礎学力の定着と家庭学習の習慣化を図る。第3学年の受験対策や家庭学習のツールとしてeライブラリを活用する。 【目標】 ・前年度区学力向上調査の「区との比較」の数値を、全学年、全教科で2～3ポイントの上昇を目指す。 ・学校評価「学習習慣」の肯定的な回答70%を目指す。
指導力向上と授業改善（ICT教育及び図書館の充実）	【内容】 学校図書館とICT機器機器を活用した授業の充実を図り、生徒が興味・関心を抱き主体的に授業に取り組むことで、生徒の学力向上を図る。 【目標】 ・学校評価「情報教育」で肯定的な回答90%以上を目指す。 ・学校評価「学校図書館の活用」で肯定的な回答60%以上を目指す。
特別支援学級生徒の自己達成感の育成（漢字検定受験料補助）	【内容】 特別支援学級の生徒にも、やればできたという「自己達成感・自己効力感」を育成するため、漢字検定一回の受験補助をする。 【目標】 ・受験者の合格率70%以上を目指す。（令和5年度の合格率58%）

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第三中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

○中学生という発達段階で、自ら目的意識をもって学習に取り組み、その結果一定の成果を出すとともに、地域の一員として活動することに価値を見出し、グローバル社会に於いて自分の進む道を前向きに考えさせる機会を設けることにより、「社会を構成する一員」としての自覚を高める。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○eライブラリ・アドバンスの更新 ・オンライン学習教材により、自分自身の課題に応じた学習に取り組む習慣を身に付けさせるとともに、家庭学習を充実させ、測れる学力の向上を目指す。 ○英会話能力の向上 ・NEAの年間の充実した配置により、生活言語にとどめることなく学習言語も身に付けさせる環境を整え、「聞く」「話す」領域を中心に英語の学力を高めていく。	○学校図書館の充実 ・生徒目線で見やすい書架の並びにするために整備する。 ○特別支援学級「三組」の自立活動推進 ・分かる授業、できる活動など、自己肯定感を高揚させることにより自立活動を充実させていく。 ○オンライン事業 ・オンライン研究会により教員の授業力を向上させるために、環境を整備する。 ○「花いっぱい・緑いっぱい」事業 ・学校花壇だけではなく、フラワーポットを地域に置くことにより、地域の花育を推進する。 ○「社会を構成する一員としての自覚」を高める事業 ・映画「お弁当の日」の視聴により、「してもらう側」から「する側」になる意欲を高める。	○教育活動アシスタント事業 ・大学生等の活用により、一人ひとりの特性に応じた支援を行うとともに、教育活動について教員の手伝いをする事により、教員が子どもと向き合う時間を確保する。 ○子どもと向き合う時間の確保 ・「採点ナビ」を導入することにより、教員は誤答の原因を分析することや、一人ひとりの子どもの課題を把握し、個の特性に応じた支援につなげる。 ○防災部・ボランティア活動推進事業 ・町会総合防災訓練への参加、地域行事へのボランティア参画により、地域の一員としての自覚を高める。

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	64.8	55.5	72.6	62.0	89.4	68.4	55.8	64.8	55.7	55.4
区	60.2	50.7	67.6	59.5	84.5	64.5	48.3	55.5	49.7	49.8
区との比較	4.6	4.8	5.0	2.5	4.9	3.9	7.5	9.3	6.0	5.6
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	68.8	52.0	64.6	49.5	56.0					
区	65.9	49.9	56.1	45.2	50.3					
区との比較	2.9	2.1	8.5	4.3	5.7					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	英語
自校	72	60	51
全国（公立）	69.8	51.0	45.6
全国（公立）との比較	2.2	9.0	5.4

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第三中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
eライブラリ・アドバンスの更新	【内容】 オンライン学習教材を各教科の授業、三中てらこや、家庭学習で活用する。 【目標】 4月から12月までの活用率が48.7%(R3)、66.1(R4)、90.6%(R5)と向上しており、90%以上を目標とする。
英会話能力の向上	【内容】 2月から3月にかけて、28日間のNEAの配置により、生活言語にとどめることなく学習言語も身に付けさせる環境を整え、「聞く」「話す」領域を中心に英語の学力を高めていく。 【目標】 区学力調査の本校の英語の平均正答率が、全国の平均正答率を5ポイント上回る。

令和 6 年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第四中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

確かな学力の定着・向上を図るとともに、豊かな人間性を育成する。

- 1 学び方指導と家庭学習による学力の定着・向上 2 I C T機器活用等による学習指導の充実
 3 学校図書館活用等による学習意欲の向上 4 外部人材等の活用による、教育活動の充実
 5 文化的活動や奉仕活動、職業体験等の充実による、社会性・豊かな人間性の育成

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
学びの場と実践的指導力で、確かな学力を 学び方指導と家庭学習の定着 ・ 学習の仕方指導の充実 ・ 家庭学習ノートの活用 指導力向上と指導方法の改善 ・ I C Tによる指導力向上 ・ 図書館活用による授業改善 数学の基礎・基本の定着を図る指導の充実 ・ 数学専門指導員の活用 ・ 数学検定の奨励	関わる力が育つ学校づくりで、社会を生き抜く力を 人間力を育てる指導の充実 ・ 人間関係づくり支援の充実 ・ 道徳授業の改善 ・ 特別支援教育の充実 ・ キャリア教育の推進 未来を生きる教育の充実 ・ 専門家講師による特別講義 ・ 文化的行事の充実	文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を 文化的活動の充実 ・ 伝統文化理解教育の推進 ・ 文化系部活動の支援 特別活動の活性化 ・ 行事・部活動等の支援 奉仕の精神の醸成 ・ J R C・防災部等貢献活動 環境美化活動の充実 ・ 地域と連携した環境美化

令和 5 年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	61.3	49.7	66.9	60.5	84.7	63.2	48.4	52.3	40.7	50.7
区	60.2	50.7	67.6	59.5	84.5	64.5	48.3	55.5	49.7	49.8
区との比較	1.1	▲ 1.0	▲ 0.7	1.0	0.2	▲ 1.3	0.1	▲ 3.2	▲ 9.0	0.9
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	65.5	48.7	50.3	47.5	47.8					
区	65.9	49.9	56.1	45.2	50.3					
区との比較	▲ 0.4	▲ 1.2	▲ 5.8	2.3	▲ 2.5					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	英語
自校	65	44	41
全国（公立）	69.8	51.0	45.6
全国（公立）との比較	▲ 4.8	▲ 7.0	▲ 4.6

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第四中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
学び方指導と 家庭学習の定着 ・ 学習の仕方指導の充実 ・ 家庭学習ノートの活用	【内容】 令和5年度の区調査で「家での週あたり勉強日数」の肯定的回答は、第2学年77%(令和4年度35.3%)、第1学年70.5%であった。 以下の2つを全校で取り組み、家庭学習の定着と学ぶ意欲の育成を図る。 ・ 自学自主・学習習慣の定着のため、全学年での「家庭学習ノート」の実施。 ・ 学習活動の基盤となるリーディングリテラシー育成のため、家庭学習課題として「よむYOMUワークシート」の実施。 【目標】 ・ 区調査「家での週あたり勉強日数」 肯定的回答80%以上
指導力向上と 指導方法の改善 ・ ICT活用による指導力向上 ・ 図書館活用による授業改善	【内容】 令和5年度の学校評価(生徒)では、ICT機器活用(情報教育)が89.9%、学校図書館の活用が83.6%であり、授業における活用が進んでいる。更なる授業の質の向上と読解力向上のため、学校全体で継続的に取り組むことで、教育の質を高める。 【目標】 ・ 学校評価(生徒)肯定的回答 「情報教育」90%以上 「学校図書館の活用」90%以上
数学の基礎・基本の 定着を図る指導の 充実 ・ 数学専門指導員の導入・活用 ・ 数学検定の奨励	【内容】 区学力調査における平均正答率で、数学が他の教科に比べ区との差が大きい傾向が全学年に見みられる。数学科専門の学習補助員を導入、習熟の程度に応じた指導により、遅れやつまづきのある生徒の基礎・基本の定着、意欲を引き出し、一人も取りこぼすことのないよう授業改善を図る。 5年度都調査「数学の授業が分かる」82.9% 【目標】 ・ 都生徒の学力向上を図るための調査 肯定的回答 「数学の授業が分かる」85%以上

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第五中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

○確かな学力の定着・向上を図るとともに、豊かな人間性を育成する。
 ○文化的活動や奉仕活動、職業体験、防災教育、環境学習等の充実により、社会性を育み豊かな人間性を育成する。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○学び方指導と家庭学習の定着 ・『五中生の学習ガイド』等による学習ガイダンス機能の充実 ・タブレットPCを活用した家庭学習の定着（eライブラリ） ○指導力の向上・授業改善 ・タブレットPC等のICT機器を活用した評価や指導方法の工夫改善 ・校内研修会を充実させ教員個々の授業力の向上、指導方法の改善を図る ○読解力・国語力の向上 ・よむYOMUワークシートを取り組ませることで、新聞記事を読み解く力を身に付けさせ、読解力及び国語力の向上を図る。 ○国際コミュニケーション能力の育成 ・東京グローバルゲートウェイ体験を通して英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。	○文化的活動の充実 ・学習発表会の活性化 ・生徒会活動の充実 ○社会性育成の充実 ・Q-U等を活用した、互いに認め合える集団づくり ・生徒会活動の活性化を通し、誇りある五中生の育成 ○外部人材の活用 ・専門家講師による特別講義により健康教育等の推進を図る ○キャリア教育の推進 ・「校内ハローワーク」等のキャリア教育の充実 ○防災教育及び地域活動の充実 ・防災部を核とし地域町会との連携を図りながら防災・減災意識の向上を図る。 ・地域清掃など地域に貢献できる活動の推進を図る。	「あらかわホテルの里」 ～未来に残そう豊かな自然～ ○地域と連携した環境学習の充実 ・ホテルの育成と鑑賞により地域の環境について関心を高め環境保全への心情を育成 ○自然愛護を育むとともに、望ましい勤労観の育成。 ・学校花壇の整備・充実を図り、四季折々の植物を栽培し、心和む学習環境を整える ・植物の生産活動の体験を通して、勤労観の充実を図る

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	56.4	48.9	64.8	56.6	80.8	60.6	43.2	49.2	48.6	47.0
区	60.2	50.7	67.6	59.5	84.5	64.5	48.3	55.5	49.7	49.8
区との比較	▲ 3.8	▲ 1.8	▲ 2.8	▲ 2.9	▲ 3.7	▲ 3.9	▲ 5.1	▲ 6.3	▲ 1.1	▲ 2.8
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	65.0	51.9	51.7	43.5	46.7					
区	65.9	49.9	56.1	45.2	50.3					
区との比較	▲ 0.9	2.0	▲ 4.4	▲ 1.7	▲ 3.6					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	英語
自校	65	47	45
全国（公立）	69.8	51.0	45.6
全国（公立）との比較	▲ 4.8	▲ 4.0	▲ 0.6

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第五中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
学び方指導と家庭学習の定着	【内容】 『五中生の学習ガイド』等を活用しながら日々の授業の受け方の具体的な取り組み方を指導するとともに、eライブラリを活用したタブレットPC等による家庭学習等を行うことで基礎学力の定着を図る。放課後や長期休業中の補充学習の充実を図る。 【目標】 学年始めに学習ガイダンスを実施し、各教科の学習方法、eライブラリを活用した家庭学習の方法等の指導に取り組む。長期休業中や定期考査中に行う補充教室への参加率を増やし、区学力向上調査において各学年・教科ともに区平均を目指す。
指導力の向上・授業改善	【内容】 校内研修を通して指導力の向上や授業改善を行う。「興味を引き出し、考え議論する道徳」をテーマとした研究授業を行うとともに外部講師を招聘した校内研修に取り組み、教員個々の授業力向上を図る。 【目標】 校内研修会等による授業改善に取り組み、学校評価アンケート（生徒）「分かる授業」に関する肯定的回答率を90%以上にする。
読解力・国語力の向上	【内容】 朝読書の活動とよむYOMUワークシートの学習を行うことで読解力・国語力の向上を図る。 【目標】 読解力・国語力の向上を図ることで、文章を読み取る力の向上を図り、学力向上につなげる。学校評価アンケート（生徒）「学校図書館の活用」に関する肯定的回答率を90%以上にする。区学力向上調査における国語の結果が区平均以上となることを目指すと同時に他教科においても学力向上を目指す。
国際コミュニケーション能力の育成	【内容】 東京グローバルゲートウェイ体験を通して英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。 【目標】 体験活動により、スピーキングテストへの対応力を身に付けるとともに英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。 英語学習の理解力向上を目指し、区学力調査の英語の結果が区平均以上となることを目指す。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第七中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

「一人ひとりの居場所があり、安心して過ごせる学校」の実現に向け、家庭・地域・諸機関・学校が一体となった教育活動を推進し、知・徳・体 調和のとれた生徒の育成を行う。
 ◎カリキュラムマネジメントの視点をもって教育課程を実施し、「主体的・対話的（協働的）で深い学び」を推進するとともに、次の世代の人材育成の基礎を創る。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○夢につながる主体的な学びを推進する ・家庭学習の定着 - eライブラリを活用し、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。 ・英語教育の充実 - NEAを継続させ、英語学習の充実を図る。 ・国際コミュニケーション能力の育成 - TGG体験を通して、中学校英語の総復習と国際化社会におけるコミュニケーション能力の育成を図る。 ○教師が育つ学校をつくる ・教師が子どもと向き合う時間を確保するとともに、生徒の習熟状況を把握して授業の改善を図る。 採点支援システムを活用し、教員の事務作業の効率化を推進するとともに、誤答を分析して授業改善につなげる。	○こころとからだの健全な育成を図る ・心理教育検査（Q-U、hyper-Q U）を実施するとともに、分析方法や対応についての研修を行い、個に応じた指導を組織的に実践することで生徒の健全育成を図る。 ○体験的な学習活動を通して、よりよい未来社会を築く ・落語の体験や和楽器奏者の演奏、実技指導を通して、日本の伝統・文化への関心・意欲を高める。 ○良好な教育環境と体制を整える ・合唱コンクールに向けて、直接声楽家の指導を受けるとともに、本格的なホールを使用することで音楽に関する関心・意欲の向上と情操教育の充実を図る。	○学校図書館の活用 ・調べる学習コンクールへの取組を充実させ生徒の資料活用能力を向上させる。 ○キャリア教育の充実 ・外部人材と連携し第1学年で校内ハローワーク、第2学年で勤労留学、第3学年でライフプランニングを実施することで、生徒の職業観の醸成を図る。 ○教育環境の整備 ・ボランティア部員を中心に季節に応じた植栽をし、愛校心や自然愛護の精神の育成を図る。 ・各教室に書画カメラを配置することで、全体で共有する場面を増やし、学習の質を高める。 ○体力向上 ・動きやすい体づくりや転倒予防の運動の仕方を学び、体力向上への実践力を高める。 ○防災教育 ・東日本大震災について学び、未来を創造する意欲を引き出すきっかけとなる機会を作る。

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	58.3	48.7	63.9	56.0	81.3	65.9	54.3	56.0	53.3	46.9
区	60.2	50.7	67.6	59.5	84.5	64.5	48.3	55.5	49.7	49.8
区との比較	▲ 1.9	▲ 2.0	▲ 3.7	▲ 3.5	▲ 3.2	1.4	6.0	0.5	3.6	▲ 2.9
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	64.5	51.0	53.6	42.0	44.6					
区	65.9	49.9	56.1	45.2	50.3					
区との比較	▲ 1.4	1.1	▲ 2.5	▲ 3.2	▲ 5.7					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	英語
自校	69	52	44
全国（公立）	69.8	51.0	45.6
全国（公立）との比較	▲ 0.8	1.0	▲ 1.6

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第七中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
夢につながる主体的な学びを推進する	【内容】家庭学習の定着 区学力調査（i-check）の結果から、年々学習習慣が身に付いてきているが、学力の定着率については、特に国数英の3教科で区平均を下回っている。そのため、eライブラリを継続活用し、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。 【目標】 i-checkの学習習慣の項目で、標準スコア全国平均を上回る。また区学力調査においては、3教科の基礎問題正答率を3P上昇させる。
	【内容】英語教育の充実 【目標】 英語の区学力調査の結果から、ほぼ区平均と同等の結果ではあるものの、リスニングについてはやや低くなっている。そのためNEAを継続し、特にリスニングの指導を充実させ、「聞くこと」の正答率を3P上昇させる。
	【内容】国際コミュニケーション能力の育成 TGG体験を通して、中学校英語の総復習と国際化社会におけるコミュニケーション能力の育成を図る。 【目標】 自己表現力を高めるとともに、未来社会を想定した経験をすることで自らの進路に対して計画性をもたせる。また、英語スピーキングテスト（ESAT-J）では、スコアレポート「C」の生徒の増加を目指す。
教師が育つ学校をつくる	【内容】事務作業の効率化による授業改善 採点支援システムを活用し教員の負担軽減を図ることで、生徒理解の充実を図る。また、誤答分析を効率的に行うことで、教員の授業改善に反映させ、授業力の向上を図る。 【目標】 区学力調査（i-check）の「先生のささえ」項目において、標準スコアを3P上昇させる。また、学校評価アンケートの「分かる授業」項目で、肯定値90%を超える。

令和 6 年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第九中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

「安心して登校でき、満足して下校できる学校」の実現に向け、家庭・地域・諸機関・学校が一体となった教育活動を推進し、知・徳・体 調和のとれた生徒の育成を行う。 ◎カリキュラムマネジメントの視点をもって教育課程を実施し、「主体的・対話的（協働的）で深い学び」を推進するとともに、次の世代の人材育成の基礎を創る。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○夢につながる主体的な学びを推進する ・家庭学習の定着 eライブラリを活用し、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。 ・学校図書館の活用 学校図書とインターネット教材を併用することで生徒の探求心を向上させ、図書館活用の一層の充実を図る。 ○学力向上推進事業 ・習熟度に応じた指導や教材を工夫することで、思考力・判断力や表現力の向上と知識の定着を図る。 ・検定資格の取得に向けた指導を充実させ、生徒の向上心を高める。	○こころとからだの健全な育成を図る ・心理教育検査（Q-U、hyper-Q U）の実施及び分析方法等の研修を行い、個に応じた指導を組織的に実践することで生徒の健全育成を図る。 ○専門家による特別授業推進事業 ・体育の授業（陸上、ダンス）や保健指導において、知識や技能を身に付けることで、生徒の心と体の健全育成を図る。 ○良好な教育環境と体制を整える ・合唱祭に向けて、専門家からの指導及びホールを使用することで音楽に関する関心・意欲の向上と情操教育の充実を図る。 ○体験的な学習活動を通して、よりよい未来社会を築く ・専門的な実技指導を通して、職業観の醸成を図る。 ・運動会における伝統種目の継承支援を行い、愛校心を育む。	○キャリア教育の充実 ・キャリア教育コーディネーターと連携し、第1学年で校内ハローワーク、第2学年で勤労留学、第3学年で上級学校訪問を実施することで、3年間を見通した計画的な進路指導を実践し、生徒の職業観の醸成を図る。 ○学習環境の整備 ・読書活動を活発化し、生徒の探求心の向上を図る。 ○環境教育の推進 ・季節に応じた植栽をすることで、愛校心や自然愛護の精神の育成を図るとともに、SDGs（15陸の豊かさを守ろう）への関心を促す。

令和 5 年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	56.3	47.7	59.8	55.2	82.1	55.9	48.8	54.1	47.4	47.2
区	60.2	50.7	67.6	59.5	84.5	64.5	48.3	55.5	49.7	49.8
区との比較	▲ 3.9	▲ 3.0	▲ 7.8	▲ 4.3	▲ 2.4	▲ 8.6	0.5	▲ 1.4	▲ 2.3	▲ 2.6
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	59.1	48.5	55.4	39.7	50.8					
区	65.9	49.9	56.1	45.2	50.3					
区との比較	▲ 6.8	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 5.5	0.5					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	英語
自校	64	49	48
全国（公立）	69.8	51.0	45.6
全国（公立）との比較	▲ 5.8	▲ 2.0	2.4

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第九中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
○夢につながる主体的な学びを推進する	【内容】 区学力調査の結果において、ほぼ全ての教科において区平均正答率を下回っており、基礎学力の定着と家庭学習の習慣化が課題である。学力差に応じた学習活動を充実するため、個別対応に適した学習者コンテンツを活用した指導を実施する。 更に授業や補習学習の体制を整備し、指導効果を上げるための環境を充実させる。 【目標】 区学力調査において、自校の平均正答率を3P上昇させるとともに、家庭学習の習慣アンケートでも5P上昇させる。 特に数学については基礎分野の正答率で、社会では地理分野での正答率を3P上昇させる。
	【内容】 区学力調査（i-check）の結果から、全学年で読書の習慣が身に付いておらず、それが国語の「読む力」に反映されている。また、ほとんどの教科において、「主体的に学習に取り組む態度」が区平均を下回っており、生徒の探求心を向上させるために学習環境を整える。 各種検定への取組を更に充実させ、生徒の向上心を高める。 【目標】 第1、2学年の「読書の習慣はほとんどない」割合を10P下げるとともに、各学年の「主体的に学習に取り組む態度」を全てで区平均を上回るようにする。 また、各種検定への受検者を3P向上させる。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立尾久八幡中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

確かな学力の定着・向上を図るとともに、豊かな人間性を育成する。

- 1 学び方指導と家庭学習による学力の定着・向上 2 ICT機器活用等による学習指導の充実
 3 学校図書館活用等による学習意欲の向上 4 外部人材等の活用による、教育活動の充実
 5 文化的活動や奉仕活動、職業体験等の充実による、社会性・豊かな人間性の育成

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
学びの“場”を保障する学校づくりで、確かな学力を 学び方指導と家庭学習の定着 ・学習の仕方指導の充実 ・家庭学習ノート等の支援強化 指導力向上と指導方法の改善 ・ICT活用による学習活動の充実 ・図書館活用による読書指導推進、授業改善 理科教育の充実 ・実験・観察活動の充実、ICT機器の活用 ・「サイエンス講座」等外部講師の導入	関わりを大切にする学校づくりで、社会の一員としての力を 人間力を育てる指導の充実 ・道徳授業の改善 キャリア教育の推進 ・校内ハローワークの創設 ・マナー講座等取組の充実 特別活動の充実 ・学校行事や学級活動の充実 ・部活動の充実 奉仕の精神の醸成 ・JRC、地域貢献活動の推進	文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を 人間関係づくり支援の充実 ・Q-Uの実施及び活用 文化的活動の活性化 ・伝統文化教育等の推進 ・文化系部活動の支援 環境美化活動の充実 ・地域清掃等の推進 ・学校環境の美化活動の充実

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	66.5	57.5	76.0	68.4	89.4	65.4	42.9	55.4	46.3	47.0
区	60.2	50.7	67.6	59.5	84.5	64.5	48.3	55.5	49.7	49.8
区との比較	6.3	6.8	8.4	8.9	4.9	0.9	▲ 5.4	▲ 0.1	▲ 3.4	▲ 2.8
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	66.7	53.2	59.9	44.1	55.2					
区	65.9	49.9	56.1	45.2	50.3					
区との比較	0.8	3.3	3.8	▲ 1.1	4.9					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	英語
自校	69	56	49
全国（公立）	69.8	51.0	45.6
全国（公立）との比較	▲ 0.8	5.0	3.4

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立尾久八幡中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
学び方指導と 学習習慣の定着 ・学習の仕方指導の充実 ・家庭学習ノート等の支援強化	【内容】 令和5年度区調査「家での週あたり勉強日数」の肯定的回答は、第2学年23.8%、第1学年61.3%（全国第3学年62.8%、第2学年51.6%、第1学年59.5%）であり、次年度に向け改善が求められる。第1・2学年の「家庭学習ノート」導入等支援を強化するとともに、ドリルコンテンツ等を授業・補習課題・家庭学習に活用することで、生徒の学習習慣の定着と学ぶ意欲を育成する。 【目標】 ・区調査「家での週あたり勉強日数」 各学年 肯定的回答60%以上
指導力向上と 指導方法の改善 I ・ICT機器活用による学習活動の充実	【内容】 ICT機器活用の推進により、学習活動の充実を図っている。タブレットPCの更新に伴う必要な環境整備等により、継続的に教育の質の確保をする。 【目標】 ・学校評価(生徒) 肯定的回答 「情報教育」90%以上
指導力向上と 指導方法の改善 II ・図書館活用による読書指導推進、授業改善	【内容】 図書館活用の充実により、読書活動推進、授業改善を図っている。授業での適切な利活用に計画的に取り組む。 【目標】 ・学校評価(生徒) 肯定的回答 「学校図書館の活用」75%以上
理科教育の充実 ・実験観察活動の充実 ・ICT機器の活用 ・「サイエンス講座」等外部講師の導入	【内容】 区学区調査等、理科は本区小中学校の共通の課題である。授業改善により生徒の興味・関心を高めながら、実体験を通して理解を深める理科教育の充実を図る。 【目標】 ・学校評価(生徒) 肯定的回答 「理科教育の充実」75%以上

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名 荒川区立南千住第二中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容		
◎ICT機器の活用を推進し、オンライン教育の充実と家庭学習習慣の定着を図る。 ◎南千住の地域学習を推進し、地域と自校に誇りをもつ生徒を育成する。 ○教育環境の整備と人材活用により道徳授業・部活動・読書活動の充実を図る。 ○レスキュー部・スーパーレスキュー部の活動環境を整え活動の充実を図る。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○家庭学習習慣の定着 学習コンテンツ（eライブラリ）の導入 ○疑問解決意欲の増進及び知識の蓄積 デジタル百科事典を導入	○地域学習の充実・発展 講師を招き、地域の歴史・文化財を学習 ○防災訓練の充実 レスキュー部夏季防災訓練とスーパーレスキュー部の活動の充実 ○部活動の充実 吹奏楽部の楽器の修繕 ○道徳授業の充実 道徳授業地区公開講座における専門家の指導 ○学校行事の充実 文化的行事の更なる充実 ○生徒会活動の充実 生徒会の創意による活動	○Clean Green南二中事業の推進（継続） 校内外の緑化運動・清掃活動の充実 ○読書環境の充実 展示書架の活用による図書展示の充実

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	59.8	48.2	68.9	59.0	84.3	64.5	49.5	57.2	52.2	53.0
区	60.2	50.7	67.6	59.5	84.5	64.5	48.3	55.5	49.7	49.8
区との比較	▲ 0.4	▲ 2.5	1.3	▲ 0.5	▲ 0.2	0.0	1.2	1.7	2.5	3.2
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	67.6	49.7	56.5	46.1	54.5					
区	65.9	49.9	56.1	45.2	50.3					
区との比較	1.7	▲ 0.2	0.4	0.9	4.2					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	英語
自校	71	54	50
全国（公立）	69.8	51.0	45.6
全国（公立）との比較	1.2	3.0	4.4

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立南千住第二中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
家庭学習習慣の定着	【内容】昨年度に引き続きeライブラリを導入し、授業を通して指示するなど、更に活用を促すことにより、家庭学習の習慣化を図り、学校全体の学力の底上げをする。 【目標】全ての学年でi-checkにおける学習習慣に関する質問(71)でスコアが全国平均を上回る。
疑問解決意欲の増進及び知識の蓄積	【内容】デジタル百科事典を導入し、疑問に感じた時に調べることができる環境を整えることにより、生徒の疑問を解決しようとする意欲を引き出し、知識の蓄積を図る。 【目標】全ての学年でi-checkにおける学習意欲に関する質問(44)で肯定的回答の割合が全国平均を上回る。

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立原中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

創立30周年を迎え、教職員の指導力の向上を図り、以下の教育活動の推進に努める。

○探究心を高め、創造力を育てる教育活動を推進する。

○学力向上、体力向上、心の成長を目指す教育活動を推進する。

○社会とつながり、未来を拓く教育活動を推進する。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○家庭学習の充実 「eライブラリアドバンス」更新 ・基本サービス ・プリントパック ○探究的な学習の推進 「コラボノートEX」の更新 ○「デジらく採点2」の活用 ○教師の授業力向上のための講師招聘	○キャリア教育推進事業 ・「みらいラボ」の実施 講師招聘 ・性教育講話 講師招聘 ○コミュニケーション能力・表現力の向上事業 ・「原中ワールドタイム」実施（全学年） ・「いのちと夢のコンサート」（全学年） ○生徒の人間関係力の育成事業 ・「Q-U」の活用（年2回） ・生徒理解のための講師招聘 ・登校サポート支援 ○生徒の創造力ある発表支援	○プログラミング教育推進事業 「Pepper for Education」の活用 ○緑豊かな環境づくり事業 ・「原中農園」野菜や花の栽培 和綿の栽培プロジェクトの推進、日本サクラソウ栽培

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	52.4	41.4	55.2	50.7	78.9	57.8	46.3	46.1	44.3	41.4
区	60.2	50.7	67.6	59.5	84.5	64.5	48.3	55.5	49.7	49.8
区との比較	▲ 7.8	▲ 9.3	▲ 12.4	▲ 8.8	▲ 5.6	▲ 6.7	▲ 2.0	▲ 9.4	▲ 5.4	▲ 8.4
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	65.6	52.1	50.7	41.0	41.9					
区	65.9	49.9	56.1	45.2	50.3					
区との比較	▲ 0.3	2.2	▲ 5.4	▲ 4.2	▲ 8.4					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	英語
自校	69	47	38
全国（公立）	69.8	51.0	45.6
全国（公立）との比較	▲ 0.8	▲ 4.0	▲ 7.6

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立原中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
・家庭学習の充実	【内容】 ・「eライブラリ・アドバンス」の活用 ・生徒用学習ドリル（授業と家庭学習の連携） ・高校入試問題の研究や演習用教材として活用する。 【目標】 ・各教科：年間1,000題のドリル突破を目指す。 ・高校入試問題の研究、演習用教材を作成し、活用する。 ・家庭学習の定着。
・探究的な学習の推進	【内容】 ・「コラボノートEX」を活用した新聞づくり ・学校行事のまとめ、SDGs発表、キャリア教育、防災等の新聞作成及び発表会の実施 【目標】 各教科、特別な教科 道徳をはじめ、特別活動において、対話的な活動の中で、他の生徒の多様な考えを知ることを通して自身の主体的な学びにつなげ、基礎学力の向上を図る。
・「デジ楽採点2」の活用	【内容】 教師による問題分析力の向上と授業改善 【目標】 5教科で単元別テストまたは、定期考査で活用し、夏休みに分析し、2学期以降の授業改善策を校内研修会で発表する。
・教師の授業力向上のための講師招聘	【内容】 教師の授業力を高めるための講師の招聘 【目標】 5教科の研究授業を実施し、講師の指導・助言を下に、「原中学びスタイル」の研究を進める。

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立諏訪台中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 1 学び方指導と家庭学習の定着により、自ら学ぶ力を育み、基礎学力の定着・向上を図る。
- 2 学校図書館の活用を推進し、学習意欲と情報活用能力の向上を図る。
- 3 ICT機器やweb教材の活用により、教師が指導法の工夫・改善に取り組み、学習指導の充実を図る。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
確かな学力の定着 学ぶ機会を保障する学校づくり 学び方指導と家庭学習の定着 ・学習コンテンツの提供と活用 ・デジタル教材活用の推進 ・Googleクラスルーム等を活用した学習の推進 指導法の工夫改善と学習指導の充実 ・基礎学力の定着と主体的な学びの実現を目指した研究のための講師招聘 英語教育の充実 ・英語活動の充実 各種検定受検の奨励・支援 ・英語・数学漢字検定受検の推進 ・ニュース検定・防災検定等、各種検定受検の奨励	豊かな人間性を育む文化的で教養ある学校づくり 文化的活動の充実 ・音楽活動の推進 ・発表活動の充実 人間力を育てる指導と活動の充実 ・SDGs教育の推進・充実 ・学級活動の活性化 ・主権者教育・法教育の充実 個に応じた教育の充実 ・日本語指導の充実 ・特別支援教育の推進 学校図書館の活用 ・各教科・領域での活用推進 ・読書活動の奨励・充実 個性を伸ばす活動の充実 ・部活動の推進	未来社会の担い手の育成を目指し関わりを大切にする学校づくり 体系的なキャリア教育の推進 ・職業調べ・職業講話 第1学年:「校内ハローワーク」の開催 ・社会で活かすマナー講座 第2学年:勤労留学に向けて 第3学年:進路・卒業後の生活に向けて ICTスキルの向上とIT環境対応力の推進 奉仕精神の醸成 ・JRC等社会貢献活動 ・防災部・生徒会を中心とした安全教育・防災教育の充実 地域と関わる教育の充実 ・教育活動への地域人材活用 ・地域・防災活動への参画

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	63.4	56.4	74.4	64.7	87.3	68.3	45.8	56.9	54.3	53.1
区	60.2	50.7	67.6	59.5	84.5	64.5	48.3	55.5	49.7	49.8
区との比較	3.2	5.7	6.8	5.2	2.8	3.8	▲ 2.5	1.4	4.6	3.3
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	66.6	44.6	53.4	43.3	46.8					
区	65.9	49.9	56.1	45.2	50.3					
区との比較	0.7	▲ 5.3	▲ 2.7	▲ 1.9	▲ 3.5					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	英語
自校	68	50	47
全国（公立）	69.8	51.0	45.6
全国（公立）との比較	▲ 1.8	▲ 1.0	1.4

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立諏訪台中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
学び方指導と家庭学習の定着	【内容】学力調査・意識調査、学校評価アンケートから家庭学習の習慣化が定着していないことが、この数年の課題となっている。デジタル教材の活用を促進し、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。 【目標】学習習慣に関わる項目の肯定回答を生徒、保護者共に70%以上
指導法の工夫・改善と学習指導の充実	【内容】タブレットPC、デジタル教科書・電子黒板、デジタルコンテンツ、学校図書館を活用し、生徒の興味・関心を引く、分かりやすい授業を目指すとともに、学びに向き合う生徒集団を育てる。また、研究大会への参加や校内外の研修を通して、優れた授業の参観・協議会参加等の成果を授業力・指導力の向上に生かす。 【目標】分かる授業の肯定回答生徒80%、保護者70%以上
英語教育の充実	【内容】スピーキングテスト他外国語教育を取り巻く課題の解決に向け、英語教育、英語行事を充実させる。TGG1日コースに第2学年を参加させる。 【目標】各学年とも英語学力の定着を図り、各学力調査の平均正答率を上回る。
各種検定受検の奨励・支援	【内容】多様な検定を積極的に周知し、合格に向けて取り組ませる。また、放課後寺子屋を活用し、合格に向けて支援する。年度末に受検者数、合格者数を報告する。 【目標】英語検定：受検者250名 漢字検定：受検者180名 数学検定：受検者80名 各検定とも合格者80%以上 ニュース検定・防災検定：受検者各20名

荒川区立南千住第二幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	みなみせんじゅタイム	講師謝礼 材料
2	グリーン活動	土、肥料 花苗、野菜苗、種
3	一人ひとりの幼児のニーズに合わせた支援	講師謝礼
4	英語教育の充実	講師謝礼

荒川区立南千住第三幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	自然に親しもう	フラワーアレンジ講師謝礼 フラワーアレンジ 材料 花苗、種、土など
2	物語に親しもう	観劇バス 人形劇観劇
3	心も体も弾ませよう	車椅子体験 日本文化体験 セラピー犬派遣
4	体を動かそう	講師謝礼

荒川区立町屋幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	自然大好き！	野菜や花の種、肥料、カブトムシの土等 講師謝礼
2	歌おう奏でよう	音楽遊び講師謝礼
3	たくさん遊ぼう！	運動遊び講師謝礼
4	おはなしの世界を楽しもう	人形劇観劇

荒川区立花の木幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	花いっぱい！ 花の木幼稚園	講師謝礼 フラワーアレンジメント材料
2	夢いっぱい！ 絵本大好き	講師謝礼
3	元気いっぱい！ 遊ぶの大好き	講師謝礼 マジックマット
4	すてきな音がいっぱい！ 音楽大好き	講師謝礼

荒川区立尾久幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	季節の草花・野菜を育てよう	草花の種・野菜の種、苗、球根等 培養土・肥料等 講師謝礼
2	心を弾ませよう	人形劇観劇 講師謝礼
3	元気いっぱい遊ぼう	講師謝礼
4	多様な文化に触れよう	講師謝礼
5	その子らしさが光る尾久幼稚園	講師謝礼

荒川区立尾久第二幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	体を動かして遊ぼう	講師謝礼
2	英語で遊ぼう	講師謝礼
3	おはなしの世界を楽しもう	講師謝礼 観劇
4	植物や生き物を育てよう	花苗・野菜苗、土、飼育教材等
5	体験してみよう	講師謝礼
6	音楽を楽しもう	講師謝礼

荒川区立日暮里幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	自然に親しもう	花、苗、種、球根、培養土、肥料等
2	体験してみよう	講師謝礼
3	遊んで学ぼう	講師謝礼 小太鼓一式 ミニキーボード 食育ボード おえかきボード掲示板 木製絵本立て

荒川区立東日暮里幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	地域と交流しよう！	講師謝礼 材料費（布、リボンほか）
2	芸術に触れよう！	講師謝礼
3	しなやかな心と体をつくろう！	講師謝礼
4	花や野菜に親しもう！	講師謝礼 花材、土等
5	日本の伝統文化に親しもう！	講師謝礼
6	お話に親しむ豊かな心を育てよう！	講師謝礼
7	英語であそぼう！	講師謝礼

荒川区立汐入こども園

No.	事業名	予算執行内容
1	音楽で豊かな感性を育む	講師謝礼
2	心を育む	講師謝礼
3	園内研究の充実	講師謝礼
4	I C Tを活用した教育・保育の充実	デジタルカメラ